AICHI SANGYO UNIVERSITY

愛知産業大学

通信教育部 造形学部 建築学科

入学案内／学生募集要項 2017

建築を学びたい
人のための
通信教育

あすを夢みる
アイサン通教

CHANCE!
CHANGE!
CHALLENGE!

アイサン通教には目的に合わせた学びがあります。
一人ひとりを熱心に支える教員がいます。
共にがんばる仲間がいます。
でも、それだけではありません。
アイサン通教には自分自身を変えるきっかけと、
新たな夢に挑戦できるチャンスがあります。
さぁ、学びたい気持ちが湧き上がったら、
アイサン通教のドアをノックしてみてください。
きっとその向こうには、
自分の知らないステキな自分に
出会えるはずです。

CONTENTS

01 CHANCE! CHANGE! CHALLENGE!
03 未来の姿（卒業生インタビュー）
09 チャンスをつかむASUの学び（在学生インタビュー）
11 アイサン通教なら学び方を選べる
12 学費でも学びやすく
13 目的に合わせて選べる
15 キャンパスは全国各地に
17 充実サポートで安心して続けられる
19 よくある質問Q&A
21 愛知産業大学通学部のご紹介

CHANCE!
CHANGE!
CHALLENGE!

未来の姿❶ 建築士になる

夢を叶えるために一念発起。

仕事との両立を達成し、経験と自信を手に入れました。

以前は、医療関係の仕事に務めていましたが、昔から「自分で何かを作りたい。デザインにかかわる仕事をしたい」と思っていました。その夢が諦められず、設計事務所に転職をしたのですが、未経験からの転職。建築の学校にも通っておらず、建築について学んだことがないというのは、自分の中で大きなコンプレックスとなっていました。日々の業務の中で知識や経験を積むことができたのですが、どこか自信が持てない。果たしてこのままでいいのだろうか。そう思っていたある日、アイサン通教で建築について学べることを友人が教えてくれたのです。キャンパスも近く、スクーリング会場が名古屋以外にもいくつかあることに魅力を感じ、すぐに入学を決めました。

とはいえ、すべてが順風満帆だった訳ではありません。当時は設計事務所に勤務する中での勉強でしたので、時間のやりくりは苦労することもありました。特にレポートや設計課題の作成では、指定の教科書だけではなく、さまざまな資料の中から調べなければなりません。それでも、意匠設計を志していたので造形、建築設計を学べることは大きな喜びとなり、モチベーションとなりました。与えられた時間の中で、ベストの結果を出す。この経験は、実社会でも大いに役立っています。睡眠時間を削って臨むこともありましたが、今ではそれも楽しい思い出です。

通信教育というと、家にこもってひとりで黙々と勉強するというイメージを持たれる方は多くいると思います。しかし、アイサン通教での学びは、そのイメージを大きく覆すものでした。スクーリングやオープン教室に通っているうちに、建築業界で働いている人だけではなく、さまざまな分野の同じ志を持つ仲間ができたのです。レポートや設計課題で壁にぶつかった時には、相談に乗ってもらったり、アドバイスをもらったりすることもありました。SNSを通じてお互いの勉強の進捗を報告しあい、情報を共有できる環境が、私にとってはとても刺激になりました。その仲間とは今でも交流があります。

大学卒業後は、勤めていた設計事務所でキャリアを積み、2014年に独立。建築設計事務所を立ち上げました。まったくの未経験だった私がここまで来れたのも、この大学で勉強できたことが自信につながったからだと確信しています。学ぶ動機は人それぞれかもしれませんが、先生方はとても熱心に教えてくださいます。ここでの学びは将来への大きな原動力になるはずです。

松月 浩子さん

2009年度卒業 ｜ 建築設計事務所「エンピツアーキテクツ」

以前は医療関係の仕事に就いていましたが、昔から持っていた建築デザインに関わりたいという夢を叶えるため、全くの未経験ながら、設計事務所に転職。知識や経験を積むものの、さらに自信をつけるために、アイサン通教へ。現在は建築設計事務所を立ち上げ、日々家づくりに励んでいます。

未来の姿❷ 自分の家を建てる

理想の家を建てるために。

実り多き2年間。
視野も広がった。

30代半ばにさしかかった頃、今後の自分の生き方について真剣に考え始めました。そこで私は「理想の家を建てて暮らしたい」という夢を叶えるべく、建築知識を身につけようと決意。働きながら学習できる通信教育を選択しました。もともと建築や空間は好きでしたが、学んだことはありません。正直、決意を固めたものの勉強についていけるか、そもそも何から手をつければいいのかなど、少しずつ不安や疑問が芽生えてきました。ですが、アイサン通教の入学説明会に参加した時に、「一緒にがんばっていきましょう」と先生に背中を押していただけたので、気持ちを奮い立たせることができたのです。

入学前にやる気を醸成させることができた分、2年間の学びは実り多きものとなりました。見るもの聞くものすべてが新鮮で、楽しかったです。スクーリングでは建築を学びたいという意欲にあふれた仲間がそばにいるというだけで心強く感じられました。時には勉強が遅れてしまったり、わからないことで悩んでいたりしても、「諦めないで!」と一言励ましてもらえるだけで、もう一度前を向くことができました。互いに目標を教え合い、「だったら、今何をすべき」と自分に必要なことを客観的にアドバイスしてくれたのも勉強を継続させる大きな原動力になったと思います。

特に印象深い思い出は卒業研究。約半年間の制作期間を経て、地元の街の理想像を模型で表現しました。最初は建築の知識がなかった私ですが、建築物だけでなく、“街づくり”というより広い視点の大切さに気づくことができました。目標としていた二級建築士の資格を取得できたのも大きな財産です。

卒業後は、フリーランスの空間クリエイターとして活動を開始。「人が暮らしやすいことを第一に考えなければならない」をモットーに、リフォームプランを考えたりしています。最近になってからは、ハウスメーカーの方からインテリアコーディネートの依頼も受けるようになりました。ほかにも、水彩画を描いて室内に飾る提案をしたり、書道家の姉と一緒に「HARERUYA」というユニットを組んで、書と絵画のコラボレート作品をつくったりするなど、我ながら幅広い領域で活動できるようになったと思っています。今後も建築と空間に関係することであれば、今以上にいろいろなことにチャレンジしたいです。人生について考えたあの時、建築を学ぶ決断を下して本当によかったです。いつか必ず自分のプランで家を建てて、毎日を豊かに暮らせたら最高だと思います。

平松 里香さん

2013年度卒業 ｜ 「陽のあたる建築」代表

建築分野を学ぶことがなく、異なる業界で働いていましたが、「家を建てたい」という夢を叶えるため、アイサン通教へ。現在はフリーランスの空間クリエイターとして活動しながら、書道家である実姉とアートユニットも組んでいます。

CHANCE!
CHANGE!
CHALLENGE!

未来の姿❸ 今の仕事に活かす

建物の構造を深く知るために。

共に学んだ仲間の存在は大きなモチベーションに。

現在、私は主に官公庁やオフィスに納入されるオーダーメイドの家具を製造する仕事をしています。依頼された家具を製造・納品するということにおいては、一定の水準のものを製作できるようになっていました。一方で、さらにクオリティを高めるための、「お客さまの潜在的なニーズを引き出す」ということには、まだまだ課題感を抱えていました。そんな時、目に入ったのがアイサン通教。ここなら構造物のことを深く学べると思いました。加えて、その頃、家の購入を考えていたため「家」そのものに強い興味も。より自分を高めるためにも、二級建築士の資格取得をめざそうと入学を決めたのです。

その中でも、アイサン通教を選んだのは「自分への負担が少なかった」から。スクーリングに3日間連続出席すればよく、かつ東京のみのスクーリングでも、卒業することが可能です。平日は仕事が忙しく、土日は家族との時間を大切にしたいと考えていた私にとって、このスケジュールは大変魅力でした。加えて、金額も他校と比較しても低く、経済的な負担が少なかったのも決め手となりました。

通信教育というものを初めて経験しましたが、想像していたものと大きく違いました。中でも大きかったのが、「交流」についてです。入学前は、対面することがほとんどない為、学生や教員の方々との交流は皆無だと思っていました。しかし、レポート添削のコメント文は一つひとつ丁寧に対応していただき、疑問点もweb上と「オープン教室」という対面の場が用意されていたのです。そして、何より良かったと思うのが、他の学生との交流についてです。スクーリングの後などに食事に行くことが何度かあり、そこで、皆さんが普段どんな仕事や生活を送っているのか聞く機会もありました。「すごく忙しい方がこんなにもレポートを提出されている」「自分ももっとがんばらなければいけない」と、大変刺激を受けました。レポート作成やテスト勉強など、時間を作るのに大変苦労しましたが、その度に一緒にがんばる仲間たちの顔が浮かび、乗り切ることができたのです。他の学生達との交流は、卒業までの大きなモチベーションでした。

結果、目標としていた二級建築士の資格を取得することができ、仕事への理解が深まりました。そして、アイサン通教に入学し、一番大きかったのが「時間」に対する意識が変わったことです。仕事と勉強を両立できたことは、自分にとって大きな自信となりました。そして、そのきっかけを作ってくれた仲間たちに出会えたのは、自分の大きな財産です。

小西 陽二さん

2015年度卒業 ｜ 株式会社三越伊勢丹プロパティ・デザイン勤務

特注家具を設計・製造する会社に勤める小西さん。造る技術だけでなく、顧客の要望をより理解できるようになりたいと、二級建築士の取得をめざし、アイサン通教に入学。卒業後、二級建築士を取得し、仕事に活かしています。

チャンスをつかむ
アイサン通教の
学び。

Student's Voice 01

仲間の存在があったから、
厳しい局面も乗り越えることができた。

佐藤 政治さん　3年次編入学生

こちらでは全国の主要都市にてスクーリングや試験が行われていますので、仮に自分の勤務地が変わった場合でも勉強を続けていけると思いました。実際に学生生活を始めてみると、想像以上にオンラインサービスに助けられました。レポートの提出はもちろん、行き詰まった時の質問も気軽にできるため、勉強も効率的に進められます。改めて振り返ると、知見の広がりを感じるのはもちろん、限られた時間の中で自分を律し、目的達成意欲を持つという人間的成長も実現しました。

Student's Voice 02

日々の勉強や課題制作から、
建築分野に対する固定概念が覆されました。

豊加 眸さん　3年次編入学生

かつて勤務していた工務店では、建築家が考案したプランから図面やパースを作成していましたが、「自分では、まだまだ考えつかないプランだ」とため息ばかり。けれど、学びや課題制作を通じて知識を深めると、自分でも多彩なプランを考えられるようになって自信が身につき、自己成長を感じています。目標は二級建築士の資格を取得し、私が考えたプランで、施主さんご家族が心身ともにいつまでも元気で暮らしていける住まいの建築に関わっていくことです。

Student's Voice 03

興味を持つ対象が広がり、
学びへの意欲も高まって勉強が
楽しくなりました。

柴山 容子さん　3年次編入学生

年齢や職業も異なる人たちが、多彩な社会人経験を経て同じ教室で同じ課題に向き合い、時に悩んだり、時に教え合ったりするスクーリングには、仕事で味わえない楽しさがあります。最初はやや緊張しましたが、気づけば互いに知識や情報を享受し合い、すぐに仲も深まっていきました。通信教育は通学と違い、モチベーションを高く保つのが難しいと思っていたのですが、その点についてもやはり仲間の存在に助けられたように感じています。

point 1 アイサン通教なら学び方を選べる。

自分の目的に合わせて、コースや入学形態を選んで学ぶことができます。

夢や目標に向かって一歩踏み出す人たちの状況や方向はさまざま。
本学では、すべての「学びたい…」に応えるため、多様な入学形態を用意しています。

目指すものは？	選べるコース	選べる入学形態
あらゆる建築に携われる **一級建築士になりたい**	ハイレベルな知識と技術を学ぶ **プロフェッショナルコース** 詳しくはP13へ	幅広い知識と技術を4年かけて学ぶ **1年次入学**
		短大・大学などを卒業後、2年間学ぶ **3年次編入学**
中規模建築に携われる **二級建築士になりたい**	建築を基礎から学ぶ **ベーシックコース** 詳しくはP13へ	**1年次入学**
		3年次編入学
建築の知識にふれられる **生涯学習として学びたい**	資格取得を目的としない **造形コース** 詳しくはP13へ	**1年次入学**
		3年次編入学

☑ 他にはこんな学び方もあります。

科目等履修生	全開講科目の内、自分の好きな科目を1科目から履修することができます。	**特修生**	大学入学資格を持たない17歳以上の方で1年間一定の単位を修得すると、建築学科（正科生）への入学が可能です。

どんな理由で入学を決めましたか？

看護師の仕事を続けながらでも
建築が学べると知り、入学しました。

市川 敦子さん
3年次編入学生

現在は看護師として働いていますが、昔から家や建築に興味を持っていました。いつかは建築について学びたいと思っていたところ、同学であれば看護師の仕事を続けながらでも通信教育で建築のことが学べると知り、入学を決めました。建築については全くの未経験でしたが、通信科目でも細やかに教えていただけたり、スクーリングで直接教えていただくことができるので、日々成長を感じられます。今後は看護師の経験を活かした病院の設計に取り組みたいです。

point 2 学費でも学びやすく。

諦めてほしくないから。学費でも学びやすさを追求しています。

アイサン通教では、無駄を省いた分かりやすく学びやすい学費設定を徹底しています。
テキスト代・材料費以外の追加費用もありません。
なぜなら、経済的な負担を理由に夢を諦めてほしくないから。各種奨学金制度も充実しています。

正科生学費の目安（年間）

本学通学制　およそ1,430,000円（入学金等含む）

本学
通信教育部　**およそ300,000円**
1年次入学の場合（入学選考料、入学金を含む）

アイサン通教の場合
1年間の平均学費
およそ113万円
おトク！

学費モデルケース

4年かけてゆっくり学びたい
Aさん の場合

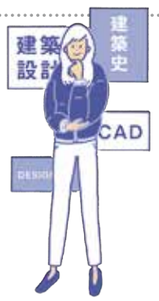
正科生	1年次入学
1年目	¥306,440
2年目	¥256,000
3年目	¥256,000
4年目	¥256,000

4年合計 約 **107万円**
※2年目以降は授業料のみです。

2年間でみっちり学びたい
Sさん の場合

正科生	3年次編入学
1年目	¥341,440
2年目	¥291,000

2年合計 約 **63万円**
※2年目は授業料のみです。



好きな科目だけ学びたい
Uさん の場合

科目等履修生	
通信授業	2単位¥12,000
面接授業	6単位¥81,000
入学選考料	¥10,000
登録料	¥10,000

年間 約 **11万円**

大学に入りたい
Tさん の場合

特修生	
授業料	¥108,000
入学選考料	¥10,000
登録料	¥10,000

年間 約 **12万円**

給付型奨学金も充実

- **科目等履修生奨学金** ･･･ 科目等履修生から正科生へステップアップするときに受給できます
- **シニア奨学金** ･･･････ 入学時に満60歳以上の方が受けられます
- **学修奨励奨学金** ･･･････ 前年度の成績によって審査の上、受給できます

愛知産業大学通信教育部では、在籍を1年延期した場合、年間の在籍延期料は8万円（年額）です。他大学と比較しても経済的となっています（平成28年度実績）。

point 3 目的に合わせて選べる。

自分の目的に合わせて、3つのコースから選べます。

一級建築士を志す人から、初めて建築の世界に足を踏み入れる人まで。
すべての「学びたい」に応える3コース体制。
建築士受験のレベルやニーズに合わせた柔軟な学びを選択できます。

一級建築士の受験資格をめざす

[プロフェッショナル コース]

大規模建築や超高層ビルを含む、あらゆる建築物に携わる
一級建築士をめざすコースです。
第一線で活躍するためのハイレベルな知識や技術を習得できます。

›めざせる主な資格

一級建築士・二級建築士・木造建築士
商業施設士・施工管理技士（各種）

›受験資格が得られる実務経験年数

一級建築士	二級建築士
2カ年の実務経験	0年の実務経験

二級建築士の受験資格をめざす

[ベーシック コース]

住宅をはじめ、中規模建築の設計・工事管理などに携わる二級建築士をめざすコースです。
プロフェッショナルコースに比べ、専門科目が少なく設定されています。
最長4年の実務経験で一級建築士受験も可能です。

›めざせる主な資格

二級建築士・木造建築士
商業施設士・施工管理技士（各種）

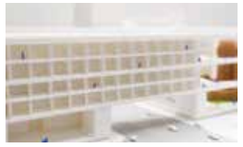
›受験資格が得られる実務経験年数

一級建築士	二級建築士
4カ年の実務経験	0年の実務経験

生涯学習として建築を学ぶ

[造形 コース]

資格取得を目的とせず、生涯学習の一環として楽しみながら建築を学べるコースです。
文系出身の方や異業種の方でも、建築の基礎からじっくり身につけられます。
共通科目や教養科目も幅広く学べます。

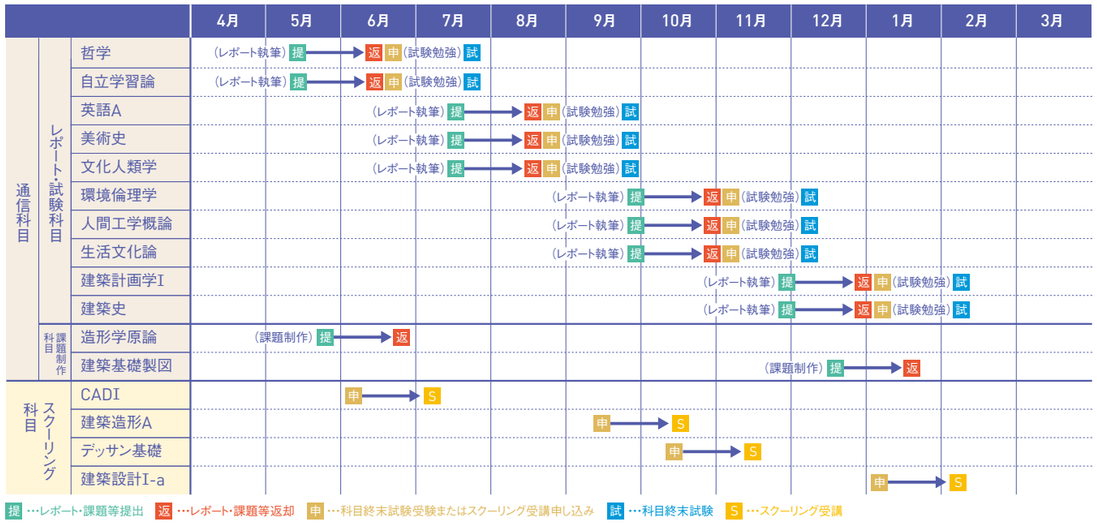


履修モデル（1年次入学、プロフェッショナルコースの場合）

単位数		1年次	2年次	3年次	4年次
24	教養科目 24	哲学 2 自立学習論 2 英語A 2	数学 2 統計学 2 心理学 2	自然科学概論 2 コンピュータ概論 2 社会学 2	法学(日本国憲法) 2 経済学 2 英語B 2
100	専門基礎科目 専門科目 〈一般科目群〉 40	デッサン基礎 2 造形学原論 2 美術史 2 文化人類学 2 環境倫理学 2 人間工学概論 2 生活文化論 2	環境造形基礎A 2 環境色彩学 2	環境造形基礎B 2 プロダクト文化論 2 立体造形基礎 2 家具デザイン概論 2	比較文化論 2 サイン・グラフィックデザイン概論 2 近代デザイン史 2 卒業研究I 6 卒業研究II 2
	専門科目 〈指定科目群〉 60	建築造形A 2 建築計画学I 2 建築史 2 CADI 2 建築基礎製図 2 建築設計I-a 2	建築造形B 2 建築計画学II 2 建築構造学I 2 建築環境工学 2 構造力学I 2 構造力学I演習 2 建築材料学 2 建築デザイン論 2 CADII 2 建築設計II-a 2 建築総論 2	建築造形C 2 設備計画学 2 建築施工学 2 建築法規 2 建築設計III-a 2 現代建築論 2 CADIII 2 ワークショップ概論 2 建築構造学II 2	防災と建築 2 景観論 2 建築史演習 2 建築技術史 2
124※		1年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	2年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	3年次履修単位数 32 （内スクーリング単位数 8）	4年次履修単位数 28 （内スクーリング単位数 6）

※●色の科目はスクーリング科目です。※全カリキュラムやシラバス（科目概要）、履修上の卒業要件等の詳細は、WEBを参照してください。
※各年次の履修登録単位数は、1年次32単位、2年次32単位、3年次32単位、4年次32単位で合計128単位となります。4年次においても32単位の履修登録をしていただきますが、卒業可能な単位数の合計は124単位で卒業の要件を満たします（うち、30単位以上スクーリングを含む）。

年間モデルスケジュール（1年次入学時、プロフェッショナルコースの場合）



※上記の年間モデルスケジュールは、あくまでも予定です。実際の日程につきましては、「通教オンライン」「愛産PAL」等にてご確認ください。

▶ ベーシックコース・造形コースの履修モデル・年間スケジュールはWEBでご確認いただけます。

point 4 キャンパスは全国各地に。

スクーリング（面接授業）で教員から直接学び、知識や技術を深めます。

1科目3日間会場へ通い、教員から直接学ぶスクーリング授業。基本的に土日祝が中心ですが、
東京・名古屋会場では水曜日にも実施しています。仕事の都合に合わせて受講日を選択できるので、
土日休みでない方も安心です。

※平成29年度のスクーリング&科目終末試験会場です。
※年度により変更する場合がありますので予めご了承ください。

スクーリングって何？

通学して、教員から直接学べる面接授業のことです。

スクーリングとは、本学が指定する日程、会場に出向いて受講する面接授業です。土・日・祝日をはじめ水曜日も開講しています。原則として3日間続けて出席し、最終日に課題提出や試験に合格することによって単位修得となります。スクーリングはテキストだけでは理解できないところを解決できるだけでなく、全国から集まった仲間と交流する機会になり、とても有意義なものになるはずです。

※卒業要件124単位のうち30単位以上（3年次編入学は15単位以上）をスクーリングで修得する必要があります。

WEBまたは郵送にて事前申し込み

スクーリング 1日目 / スクーリング 2日目 / スクーリング 3日目 → 科目終末試験受験後、単位修得へ。

アイサン通教はこんなスクーリングがあるから、うれしい。

Wed. 水曜スクーリング

平日休みの社会人にうれしい
水曜スクーリングを実施しています。

※名古屋会場・東京会場のみの実施です。

例えば

土日仕事のAさん

土日は受講できないため、
すべて水曜スクーリングを利用

7/5（水） ＋ 7/12（水） ＋ 7/19（水）

オンライン・スクーリング

原則3日間あるスクーリングのうちの1日を
オンラインで受講することができます。

※一部の対応科目のみ実施

例えば

仕事が忙しいSさん

オンライン・スクーリングを
1日利用

自宅学習 オンライン ＋ 7/8（土） ＋ 7/9（日）

アイサン通教のスクーリングって、どうですか？

短期間で成長を実感できるスクーリング。
目標達成への自信を育むことができました。

吉村 梨奈さん
3年次編入学生

造形や設計、CADなど、各作品を仕上げる3日間のスクーリングでは、初日の自分では想像できなかった成果を最終日にカタチにすることができました。短期間で自分の成長を感じられるのはうれしいです。最終日にはプレゼンをしますが、その後に先生方からいただく講評が的確で鋭く、とても勉強になります。また、講評の時間だけでなく雑談を通してもためになる話が多く聞けましたので、スクーリングはとても有意義に感じました。

point 5 充実サポートで安心して続けられる。

ひとりで行う学習への不安を解消する、さまざまなサポートを用意しています。

アイサン通教の学びやすさを支えるさまざまなサポート。
いつでも好きな時に使えるから、きっとあなたの力になります。

SUPPORT 1

通教オンライン

在学生用のポータルサイトを完備。

アイサン通教の学生のみが閲覧、活用できるWEBサイトです。「ID」と「パスワード」でログインできる、あなたのためのポータルサイト。ここではシラバスの閲覧から成績の確認まで、学習に関する多彩なサポートが受けられます。

▶こんな活用方法があります

質問コーナー Q&A	学内専用の掲示板を使って、スタッフや教員に直接質問ができる為、疑問や不安も解消できます。
履修状況 連絡メール	自分の履修状況や成績を確認したい時も、クリックひとつでメール通知される便利な機能です。
各種手続き	履修の登録やスクーリングの申し込みなど、面倒な手続きもオンラインで簡単にでき、郵送の手間も省けます。

SUPPORT 2

eラーニング

いつでもどこでも学べる。

指定のテキストを用いた日々の学習を、アイサン通教オリジナルのデジタル教材で補います。テキストには掲載されていない参考資料をはじめ、理解度をチェックできる小テスト、スクーリング受講前の事前学習など、科目ごとに工夫を凝らした補助教材を用意。日々の学習とeラーニングを併用すれば、学習効果を高められます。

▶こんな活用方法があります

映像教材	アイサン通教オリジナルの映像教材で、テキストだけではわからない細かな部分も具体的に理解できます。
小テスト	自分がどこまで理解できているのか。客観的にチェックでき、学習効率をアップできます。
事前学習	スクーリングに参加する前にあらかじめ内容を確認しておくと、より深く理解することができます。

※一部の科目はタブレットに対応しておりません。

SUPPORT 3

オンライン・スクーリング

スクーリングの1日分を自宅で受講。

原則3日間のスクーリングのうちの1日分を、インターネットを用いて自宅で受講することを「オンライン・スクーリング」といいます。遠方の学生や忙しい社会人が、移動の負担を極力軽減できるように導入しました。インターネット上で教員の指導を受けながら、他の受講者と共に学習できます。

▶スクーリング3日分のうち、1日をオンライン・スクーリングに

※一部の対応科目のみ実施

SUPPORT 4

オープン教室

教員に直接聞ける自由参加型の学習会。

毎月1回、名古屋、東京のスクーリング会場で開催されている自由参加型の学習会。専任教員が1〜2名スタンバイし、学びたい科目や質問したい内容を自由に相談できます。質問する方、実技を指導してもらう方、自習スペースとして利用する方など、活用方法はさまざま。会場にいるだけでも刺激を受けられるでしょう。

▶オープン教室開催概要

場　所　名古屋・東京スクーリング会場
日　時　毎月1回
　　9:30〜17:00（入退室自由）
参加費　無料（申込不要）

※詳しい日程は入学後お知らせします。

eラーニングを体験してみよう!

本学のeラーニングコンテンツをお試しいただくことができます。
詳しくは、左記QRコードからアクセスするか、
https://online.asu.ac.jp/moodle
から「ゲスト用コンテンツ」を選択、科目を選んで
体験学習してみてください。

学習はどのように進めていますか?

休日にレポートを作成しています。
仲間との交流も励みになっています。

新堀 剛章さん
1年次入学生

私は普段、消防士として主に内勤で仕事をしています。その一環で消防庁舎の建築について携わることとなり、同学に入学をして建築のことを学ぶようになりました。平日勤務、土日休みという就業形態なので、主に休日の時間を使いレポートを作成しています。また、スクーリングを通じて新しい仲間ができたので、わからないことがあったら相談するなどしています。通信教育ではあるのですが、学校に通っている感覚もあり、充実した日々を過ごしています。

よくある質問 Q&A

履修について

Q1 履修登録した科目の変更はできますか?

A 一度登録された科目の変更・取消はできかねます。履修登録した科目の学習がどうしても難しい場合は、卒業要件を満たす様に別の科目を追加履修登録してください。

Q2 履修登録した科目が1年で修得できなかったのですが?

A 履修登録した科目は卒業まで有効です。次年度以降引き続き学習していただくことができます。但し特修生・科目等履修生につきましては、1年間で修得されなかった科目は無効となりますので注意してください。

Q3 どの科目を履修登録したか忘れてしまいました。

A 履修登録した科目は通教オンラインの「履修状況連絡メール」で確認できます。使用するためには通教オンラインホーム画面右上のメール設定よりメールアドレスを登録してください。

Q4 履修登録した科目以外の科目を学習することはできますか?

A 追加履修登録の手続きをしていただくことにより可能となります。手続書類集書式番号12Bで手続きしてください。但し、科目によっては履修できる学年が定められているものがありますので注意してください。

レポートについて

Q5 提出したレポートは届いていますか?

A レポートの受付状況は通教オンラインブックマーク内の「受付評価確認システム」で確認できます。提出後1週間を経過しても表示されない場合は問い合わせください。

Q6 レポート用紙は何を使えばいいですか?

A 通教オンラインブックマーク内、もしくは手続書類集の中にあるテンプレートをダウンロード、コピーして使用してください。各自でページを設定して作成する論述式レポートの場合は20文字×20行、英文レポートの場合は教員が添削の書き込みがしやすいよう、ある程度行間をあけて作成してください。また市販のA4レポート用紙(論述式20文字×20行、英文数式レポート指定なし)の使用も可です。

Q7 レポートは何字以上書く必要がありますか?

A 1課題1000字を目安に作成してください。

Q8 レポートはパソコン・手書きどちらで作成したらよいですか?

A パソコン・手書きどちらでも構いません。

スクーリングについて

Q9 スクーリングの日程・申込期間はどこを見ればわかりますか?

A 愛産PALの最新号で確認してください。

Q10 スクーリングの受講をキャンセルしたいのですが・・・

A スクーリングのキャンセルはスクーリング初日の3日前まで(20日が初日ならば17日まで)可能です。電話、FAX、通教オンラインで、科目コード、科目名、受講会場、受講日をお知らせください。

Q11 スクーリングを1日だけ欠席したいのですが・・・

A スクーリングの単位修得のためには指定された3日間(オンライン・スクーリング科目は2日間)全ての日程への参加が必須です。1日でも欠席された場合は、再度お申し込みいただき、全ての日程を受講し直す必要があります。

Q12 スクーリングの申し込みを忘れてしまったのですが、何とか受講できませんか?

A 申込期限後はいかなる理由があっても受付できかねます。但し、4年次以上の場合は特別許可願をスクーリング初日の1週間前必着でお送りいただくことにより、受講することができます。特別許可願は在籍中1度のみ利用可能です。

Q13 オンライン・スクーリング科目は任意の一日を自宅学習に振り替えられるのですか?

A オンライン・スクーリング科目は定められた2日間に出席することが必要です。日程につきましては、愛産PALの最新号で確認してください。

科目終末試験について

Q14 試験の日程・申込期間はどこを見ればわかりますか?

A 補助教材、愛産PALの最新号で確認してください。

Q15 試験の申し込みはインターネットでできますか?

A 試験の申し込みは郵送のみとなります。

Q16 試験の申し込みを忘れてしまいましたが、何とか受験できませんか?

A 申込期限後はいかなる理由があっても受付できかねます。但し、4年次以上の場合は特別許可願を試験日の1週間前必着でお送りいただくことにより、受験することができます。特別許可願は在籍中1度のみ利用可能です。但し、申込期間中にレポートが合格している場合に限ります。

Q17 一度の試験で何科目受験できますか?

A 一日程で受験できるのは2日間、最大8科目です。

Q18 受験会場・受験科目・時限等の変更はできますか?

A 申込期間後の変更はできかねます。ご自身のスケジュール等をしっかりと確認後、申し込みしてください。

eラーニングについて

Q19 小テストが不合格だったので、もう一度受けようと思ったのですが受験できません。

A 小テストの再受験するためには前回の受験から24時間以上開けていただく必要があります。

Q20 科目終末試験が不合格だったのですが、どうしたら再受験できますか?

A 通常の科目終末試験と同様、再受験の手続きが必要です。再試験料をお支払いの上、科目終末試験受験申込書をお送りください。確認後、再受験できるように設定いたします。

Q21 履修登録している科目がマイコースに表示されません。

A マイコースには履修登録されている科目の内、eラーニング対応科目のみが表示されます。
非表示の科目がeラーニング対応であるか確認してください。

その他

Q22 何単位修得したら進級できますか?

A 4年生までは単位の修得状況に関わらず自動的に進級します。但し、卒業研究を受講するためには、4年生までに必要単位を修得している必要がありますので注意してください。

Q23 休学中もeラーニング等は利用できますか?

A 休学中はeラーニングを含む一切の学習活動を行うことができません。

「アイサン通教」WEBサイト版「よくある質問 Q&A」では、
他にも出願方法や単位修得、大学生活等、
さまざまな質問にお答えしています。

愛知産業大学通学部のご紹介

岡崎市が一望できる丘に建つ愛知産業大学通学部のキャンパスは、新しい学びの場「PLASU（プラス）」や
ギャラリー併設の「スチューデント・スクエア」など最先端の施設・設備に囲まれ、充実した大学生活の拠点となっています。

1号館

経営学部の教室や研究室があります。1階には大講義室がありビジネスリーダーを招いて行う「経営哲学特講」もここで行います。コミュニティ・ホールとはガラス張りの渡り廊下でつながっているので移動も便利です。

2号館

ASUのロゴが映える象徴的な校舎です。主にデザイン学科の学生が学んでいます。課題作品などを展示しているスペースや図書館もあります。

3号館

建築学科のパソコン実習室や研究室があります。キャンパス全体を見渡せるガラス張りの階段が特徴です。

言語・情報共育センター

大学開学20周年事業の一環として平成25年1月にオープンしたPLASU（プラス）は、新しい学びの拠点です。

コミュニティ・ホール

食堂、コンビニエンスストア、書店、画材店などがあるこの建物は「日本建築学会東海賞」の作品賞も受賞しています。1日中笑顔の溢れる空間です。

スチューデント・スクエア

1階が無線LANも利用できる学生ホール、2階がギャラリーになっています。

愛知産業大学 大学院	**造形学研究科** 建築学専攻／デザイン学専攻
愛知産業大学	**造形学部** 建築学科／デザイン学科 **経営学部** 総合経営学科 **通信教育部** 造形学部 建築学科
愛知産業大学短期大学	**通信教育部** 国際コミュニケーション学科／専攻科 本学卒業後、「より深く学びたい」と思ったならば、大学・大学院に編入・進学を選択することも可能です。

カリキュラム

◆建築学科１年次生履修科目 …… 23
◆建築学科３年次編入学生履修科目 … 25
◆卒業研究について …… 27

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

通信教育部

建築学科

1. 自然・社会・文化に関する基本的知識を習得するとともに、それらをより広く、深く修得する向上心・探究心と、知識を適切に活用できる能力を身につけていること
2. 建築学における知識・技能・技術を習得し、社会の課題に応じて適切に活用できる力を身につけるとともに、しっかりとした職業倫理を持っていること
3. 社会人としての基本的教養と職業倫理を持ち、主体的に問題に取り組むことができること

教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）

通信教育部

建築学科

1. 一般教養の知識を高め、より確かな人間理解と生活感覚を身につけさせる教育
2. 学生の自主的な履修計画による学習を通して、建築の専門知識を習得し、職能の社会的役割を理解させる教育
3. 社会事象への幅広く、深い興味・関心を育成し、多様な価値観を共有・尊重できる教育

建築学科1年次生履修科目

建築学科1年次生 124単位（内30単位以上スクーリング）

教養科目	専門基礎科目 専門科目
24単位	100単位

・1年次生は、履修モデル（P.13･14）を参考に履修してください。
・※はオンライン･スクーリング科目です。（P.18参照）

・□の年次は履修できません。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。

区分	科目コード	科目名	授業形態	通信授業（テキスト学習）	スクーリング（面接授業）	履修年次･単位数 1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目（24単位以上）	03051	哲学	講義	レポート･試験		2			
	03052	心理学	講義	レポート･試験		2			
	03053	法学（日本国憲法）	講義	レポート･試験		2			
	03054	経済学	講義	レポート･試験		2			
	03055	社会学	講義	レポート･試験		2			
	03015	数学	講義	レポート･試験		2			
	03016	統計学	講義	レポート･試験		2			
	03018	自然科学概論	講義	レポート･試験		2			
	03056	英語Ａ	講義	レポート･試験		2			
	03057	英語Ｂ	講義		※講義･試験	2			
	03058	中国語	講義		講義･試験	2			
	03059	ハングル	講義		※講義･試験	2			
	03029	コンピュータ概論	講義	レポート･試験		2			
	03060	コンピュータ演習Ａ	演習		※講義･試験	2			
	03061	コンピュータ演習Ｂ	演習		※講義･試験	2			
	03032	自立学習論	講義	レポート･試験		2			
	03033	愛知･三河学	講義		※講義･試験	2			
専門基礎科目・専門科目（100単位以上）	専門基礎科目								
	03151	デッサン基礎	演習		課題	2			
	03152	立体造形基礎	演習		課題	2			
	03153	デザイン基礎	演習		課題	2			
	03108	造形学原論	講義	レポート･課題		2			
	03154	美術史	講義	レポート･試験		2			
	03114	文化人類学	講義	レポート･試験		2			
	03155	人間工学概論	講義	レポート･試験		2			
	03117	環境倫理学	講義	レポート･試験		2			
	03118	情報コミュニケーション論	演習		※演習	2			
	03214	Webデザイン	演習		課題	2			
	03249	近代デザイン史	講義	レポート･試験		2			
	03251	視覚文化論	講義		講義･試験	2			
	03253	生活文化論	講義	レポート･試験		2			
	03254	比較文化論	講義		※講義･試験	2			
	03261	CG演習	演習		課題	2			
	専門科目（一般科目群）								
	03234	プロダクト文化論	講義	レポート･試験		2			
	03281	環境造形基礎Ａ	演習	課題		2			
	03282	環境造形基礎Ｂ	演習	課題		2			
	03283	環境色彩学	講義	レポート･試験		2			
	03284	サイン･グラフィックデザイン概論	演習	レポート･課題		2			
	03285	家具デザイン概論	演習	レポート･課題		2			
	03364	卒業研究Ⅰ	演習	課題					6
	03365	卒業研究Ⅱ	演習		課題				2
	専門科目（指定科目群）								
	03286	ワークショップ概論	講義		講義･レポート	2			
	03287	リサーチ演習	演習	課題		2			
	03288	プレゼンテーション概論	講義	課題		2			
	03351	建築造形Ａ	演習		課題	2			
	03352	建築造形Ｂ	演習	課題			2		
	03353	建築造形Ｃ	演習	課題				2	
	03370	建築計画学Ⅰ	講義	レポート･試験		2			
	03371	建築計画学Ⅱ	講義	レポート･試験			2		
	03372	建築構造学Ⅰ	講義	レポート･試験			2		
	03366	建築構造学Ⅰ演習	演習		講義･レポート		2		
	03374	建築構造学Ⅱ	講義	レポート･試験				2	
	03375	建築環境工学	講義	レポート･試験			2		
	03376	構造力学Ⅰ	講義	レポート･試験			2		
	03367	構造力学Ⅰ演習	演習		講義･レポート		2		
	03377	構造力学Ⅱ	講義	レポート･試験				2	
	03378	建築材料学	講義	レポート･試験			2		
	03379	設備計画学	講義	レポート･試験				2	
	03380	建築史	講義	レポート･試験		2			
	03381	建築史演習	演習	レポート･課題			2		
	03382	建築施工学	講義	レポート･試験				2	
	03383	都市計画学	講義	レポート･試験				2	
	03384	建築法規	講義	レポート･試験				2	
	03385	インテリア学	講義	課題				2	
	03386	建築デザイン論	講義	レポート･試験			2		
	03387	建築総論	講義		講義･レポート		2		
	03388	CADⅠ	演習		課題	2			
	03389	CADⅡ	演習		課題		2		
	03390	CADⅢ	演習		課題			2	
	03391	建築基礎製図	演習	課題		2			
	03354	建築設計Ⅰ-a	演習		課題	2			
	03355	建築設計Ⅰ-b	演習	課題		2			
	03356	建築設計Ⅱ-a	演習		課題		2		
	03357	建築設計Ⅱ-b	演習	課題			2		
	03358	建築設計Ⅲ-a	演習		課題			2	
	03359	建築設計Ⅲ-b	演習	課題				2	
	03392	測量学	講義	レポート･試験				2	
	03393	地球環境と建築	講義	レポート･試験				2	
	03394	福祉と建築	講義	レポート･試験			2		
	03395	防災と建築	講義	レポート･試験				2	
	03360	景観論	講義	レポート･試験				2	
	03396	地域計画論	講義	レポート･試験			2		
	03397	建築技術史	講義	レポート･試験				2	
	03398	現代建築論	講義	レポート･課題			2		
	03361	ランドスケープデザイン	講義	レポート･試験			2		
	03362	建築マネジメント概論Ａ	講義	レポート･試験				2	
	03363	建築マネジメント概論Ｂ	講義	レポート･試験				2	

科目等履修生について

・科目等履修生は上表から科目を自由に選んで受講できます（卒業研究Ⅰ･Ⅱを除く）。
・通信授業は1科目（2単位）12,000円、スクーリングは1科目（2単位）27,000円となります。
・在学期間（1年間）中であればいつでも追加で履修をすることが可能です。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。

建築学科３年次編入学生履修科目
（プロフェッショナルコース）

建築学科（68単位）

専門科目（推奨）	専門科目（追加）
52単位	**16**単位

◆建築学科

建築学科3年次編入学（プロフェッショナルコース）の学生は、下記を参考に履修登録してください。
年間36単位を超える科目を履修希望する場合は、入学手続き完了後、別途追加履修登録の手続きが必要です。
・各科目のシラバス（科目概要）はWEBで確認できます。

履修年次	推奨/追加	科目コード	科目名	授業形態	通信授業（テキスト学習）	スクーリング（面接授業）	単位
3年次	推奨	03351	建築造形A	演習		課題	②
		03352	建築造形B	演習	課題		2
		03354	建築設計I−a	演習		課題	②
		03367	構造力学I演習	演習		講義･レポート	②
		03370	建築計画学I	講義	レポート･試験		2
		03372	建築構造学I	講義	レポート･試験		2
		03375	建築環境工学	講義	レポート･試験		2
		03376	構造力学I	講義	レポート･試験		2
		03378	建築材料学	講義	レポート･試験		2
		03379	設備計画学	講義	レポート･試験		2
		03380	建築史	講義	レポート･試験		2
		03386	建築デザイン論	講義	レポート･試験		2
		03388	CADI	演習		課題	②
		03391	建築基礎製図	演習	課題		2
	追加	**下記「追加科目一覧」より選択**					8
						3年次小計	36
4年次	推奨	03353	建築造形C	演習	課題		2
		03356	建築設計II−a	演習		課題	②
		03358	建築設計III−a	演習		課題	②
		03371	建築計画学II	講義	レポート･試験		2
		03374	建築構造学II	講義	レポート･試験		2
		03382	建築施工学	講義	レポート･試験		2
		03384	建築法規	講義	レポート･試験		2
		03389	CADII	演習		課題	②
		03364	卒業研究I	演習	課題		6
		03365	卒業研究II	演習		課題	②
	追加	**下記「追加科目一覧」より選択**					8
						4年次小計	32
						卒業要件単位	68*

＊各年次の履修登録単位数は、3年次36単位、4年次36単位で合計72単位となります。4年次においても36単位の履修登録をしていただきますが、卒業可能な単位数の合計は68単位で卒業の要件を満たします。

[追加科目一覧]

科目コード	科目名	授業形態	通信授業（テキスト学習）	スクーリング（面接授業）	単位
03355	建築設計I−b	演習	課題		2
03360	景観論	講義	レポート･試験		2
03361	ランドスケープデザイン	講義	レポート･試験		2
03362	建築マネジメント概論A	講義	レポート･試験		2
03363	建築マネジメント概論B	講義	レポート･試験		2
03366	建築構造学I演習	演習		講義･レポート	②
03381	建築史演習	演習	レポート･課題		2
03383	都市計画学	講義	レポート･試験		2
03385	インテリア学	講義	課題		2
03387	建築総論	講義		講義･レポート	②
03392	測量学	講義	レポート･試験		2
03393	地球環境と建築	講義	レポート･試験		2
03394	福祉と建築	講義	レポート･試験		2
03395	防災と建築	講義	レポート･試験		2
03396	地域計画論	講義	レポート･試験		2
03397	建築技術史	講義	レポート･試験		2
03398	現代建築論	講義	レポート･課題		2
03286	ワークショップ概論	講義		講義･レポート	②
03287	リサーチ演習	演習	課題		2
03288	プレゼンテーション概論	講義	課題		2
03357	建築設計II−b	演習	課題		2
03359	建築設計III−b	演習	課題		2
03377	構造力学II	講義	レポート･試験		2
03390	CADIII	演習		課題	②

※CAD等履修順序を推奨している科目がありますので、シラバスを参照してください。
1年次入学生は、P.13･14のモデルカリキュラムあるいはP.23～P.24の全体カリキュラムを参照してください。

◆建築学科３年次編入学生単位認定科目

科目区分	科　目　名	通／面	単位数
教養科目	哲学	通信	2
	心理学	通信	2
	法学(日本国憲法)	通信	2
	経済学	通信	2
	社会学	通信	2
	数学	通信	2
	統計学	通信	2
	英語A	通信	2
	英語B	面接	2
	中国語	面接	2
	ハングル	面接	2
	コンピュータ演習A	面接	2
小　計	24単位（内面接8単位）		
専門基礎科目	デッサン基礎	面接	2
	立体造形基礎	面接	2
	デザイン基礎	面接	2
	造形学原論	通信	2
	美術史	通信	2
	文化人類学	通信	2
	環境倫理学	通信	2
	情報コミュニケーション論	面接	2
	人間工学概論	通信	2
	近代デザイン史	通信	2
	視覚文化論	面接	2
	生活文化論	通信	2
	比較文化論	面接	2
	CG演習	面接	2
	Webデザイン	面接	2
小　計	30単位（内面接16単位）		
専門科目	プロダクト文化論	通信	2
小　計	2単位		
合　計	56単位（内面接24単位）		

3年次編入にあたり56単位の認定を行いますが、その単位については上表の科目･単位を修得したものとみなします。単位を修得したとみなした科目については、編入学後の履修は不要です。従って在学期間中は上表の科目は履修登録をしないでください。

学生募集要項
交通案内など

◆募集内容 …… 29
入学時納入金および学費
各種奨学金
出願についてのお願い
◆出願書類 …… 34
◆諸手続き …… 35
入学後の諸手続き
学習の継続
既修得単位の認定
◆外国人等の入学 …… 38
出願条件
入学資格
出願書類
日本国内在住の外国人の入学手続
海外在住の外国人及び日本人の入学手続
◆学費ローンについて …… 39
◆入学志願書の書き方 …… 41
入学志願書類の記入上の注意
入学時納入金の注意事項
既修得単位認定申請書の注意事項
受理通知書の注意事項
◆交通案内など …… 48
交通案内
通信教育部事務室案内
「名古屋スクーリング会場」付近案内図
「東京スクーリング会場」付近案内図
◆キャンパス施設紹介

入学者に関する受入方針（アドミッション・ポリシー）

建築学科

1. 確かな人間理解と生活感覚を持ち、論理的に考え、「自ら求め、自ら学ぶ」学習ができる人
2. 建築の専門知識・技能を身につけ、産業・地域・生活のよりいっそうの発展への貢献を目指す人
3. 社会や生活に常に関心を持ち、想像力が豊かで、「自立学習の重要性」を自覚し、よりよい生活環境を実現したいという意思を持つ人

卒業研究について

◆卒業研究履修資格

４年次に進級し「卒業研究関連科目」を受講するためには、本学から履修有資格者として認定される必要があります。
しかし、必ずしも全員が、本学での学習の集大成としての卒業研究に臨め、当該年度で卒業が見込めるまで学習が進んでいるとは限りません。そこで、本学では所定の「履修要件単位数」を満たし、かつそれぞれの専攻で定められた科目を履修し（履修予定を含む）、卒業研究履修有資格者として判定した学生にのみ「卒業研究関連科目」の受講を許可する制度をとっています。

◆履修要件単位数

学生区分		履修要件単位数	卒業研究関連科目
建築学科	１年次入学	３年次終了時点で卒業要件科目90単位以上の修得	・卒業研究Ⅰ ・卒業研究Ⅱ
	３年次編入	３年次終了時点で卒業要件科目84単位以上の修得	

基本的には表中に記載した「履修要件単位数」を修得済みであることを要件としますが、この単位数に満たない場合であっても、審査時点で最終的に履修状況を確認し、単位修得に至っていない履修途中の科目についても、例えば次のような学習の進捗状況を相応の単位数に換算し、現状の修得単位数に加算し審査します。

例１）科目終末試験は未受験、あるいは不合格であったがレポートは合格している場合、１単位に換算する。
例２）課題３作品合格で単位修得できるところ、現在１点合格している場合、0.７単位に換算する等。

募集内容

募集定員：建築学科正科生（1年次入学生100名）

修業年限：4年間（在籍延期により引き続き4年合計8年間在籍可）

入学日	■ 4月期生：平成29年 4月1日 ■10月期生：平成29年10月1日			
受付期間	■ 4月期生：平成29年2月10日（金）～平成29年4月15日（土）消印有効 ■10月期生：平成29年8月18日（金）～平成29年9月25日（月）消印有効			
募集区分	一般入学選考	社会人入学選考	AO入学選考	シニア入学選考
募集定員	建築学科：30名	建築学科：50名	若干名	建築学科：20名
出願年齢 基準日／平成29年4月1日時点	満18歳以上～満60歳未満	満25歳以上～満60歳未満 職に就いている者 （退職者、主婦を含む）	満18歳以上～満60歳未満	満60歳以上
入学資格	1. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成29年3月卒業見込みの者。 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）および平成29年3月修了見込みの者。 3. 新制高等専門学校（5年制）の第3学年を修了した者および平成29年3月修了見込みの者。 4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。（日本語能力の証明が必要 P.38参照） 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有すると認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 6. 文部科学大臣の指定した者（専修学校高等課程の修業年限3年以上の課程で、文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定めた日以降に修了した者、および平成29年3月修了見込みの者）。 7. 文部科学大臣が認める大学入学資格検定・高等学校卒業程度認定試験に合格した者。 8. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者（本学特修生課程修了者）。 ※他の大学院・大学・短期大学在籍者は正科生としての入学不可。科目等履修生は入学可。			
入学選考	入学のための学科試験は行いません。提出された入学志願書等により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。志願書類に不備がある場合は、充足されるまで選考が保留となります。			
AO入学とは	AO入試（アドミッションズ・オフィス入試）は、大学側が求める学生像（アドミッション・ポリシー）と照らし合わせて合否を決定する入学試験です。　※詳細はP.32参照			
AO入学選考	AO入学ガイダンス参加申込み→AOガイダンスに参加→AO入学試験に出願→AO入学選考			

入学時納入金

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）※	256,000円	年32単位以内
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
教材送付ダンボール	310円	
建築学科合計	306,440円	

学費内訳（シニア入学者用）	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）※	256,000円	年32単位以内
シニア奨学金 （授業料年額10%相当額）	▲25,600円	
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
教材送付ダンボール	310円	
建築学科合計	280,840円	

※32単位の中のスクーリング単位は8単位となります。
テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

学費内訳	金額	備考
追加授業料（通信）	1単位 6,000円	超過単位数分
追加授業料（面接）	1単位13,500円	超過単位数分
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定期日
スクーリング再申込料	1科目 4,000円	指定期日
授業料	256,000円	進級時2年次以降 4年次まで （年32単位以内）

学費内訳	金額	備考
追加授業料（通信）	1単位 6,000円	超過単位数分
追加授業料（面接）	1単位13,500円	超過単位数分
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定期日
スクーリング再申込料	1科目 4,000円	指定期日
授業料 ※授業料－シニア奨学金を差し引いた金額	230,400円	進級時2年次 以降4年次まで （年32単位以内）

卒業時には卒業諸経費（卒業記念事業費・校友会入会金）の納付が必要です。（平成28年度20,000円）
追加授業は、追加履修登録と追加授業料が必要となります。
テキストは各自で購入してください。

既修得単位認定の条件

■他大学・短期大学・高等専門学校・専門学校の単位
申請により、60単位を上限に本学入学前に修得した単位を審査を経て認定します。
■本学の単位
申請により、本学の正科生、科目等履修生、特修生で修得した単位は審査を経て認定します。

■愛産のローン制度・・・正科生入学を希望する方は、ローン会社との契約によりローンで支払ができます。（1年毎の契約）
詳しくはP.39・40の『学費ローンについて』をご覧ください。

募集定員：建築学科正科生（3年次編入学生200名）

修業年限：2年間（在籍延期により引き続き4年合計6年間在籍可）

入学日	■ 4月期生：平成29年 4月1日 ■10月期生：平成29年10月1日			
受付期間	■ 4月期生：平成29年2月10日（金）～平成29年4月15日（土）消印有効 ■10月期生：平成29年8月18日（金）～平成29年9月25日（月）消印有効			
募集区分	一般入学選考	社会人入学選考	AO入学選考	シニア入学選考
募集定員	建築学科：70名	建築学科： 100名	建築学科：若干名	建築学科：30名
出願年齢 基準日／平成29年4月1日時点	満18歳以上～満60歳未満	満25歳以上～満60歳未満 職に就いている者 （退職者、主婦を含む）	満18歳以上～満60歳未満	満60歳以上
入学資格	1. 大学、短期大学卒業者、高等学校等の専攻科を修了した者および卒業見込みの者（通学・通信課程の別および学部・学科、専攻は問わない）。 2. 新制高等専門学校（5年制）の卒業者および卒業見込みの者。 3. 大学に2年以上在学（休学期間を除く）し、62単位以上修得している者および修得見込みの者。ただし、通信教育課程で履修した者は、15単位以上をスクーリングで修得していること。 4. 昭和51年の専修学校制度発足以後の専修学校専門課程（専門学校）の内、修業年限の2年以上、かつ総授業時間数1,700時間以上の課程の卒業者および卒業見込みの者。ただし、大学入学資格のないまま専門学校に入学した者（各種学校卒業や、大学入学資格を認定されていない専修学校高等課程卒業等）は資格を認めない。 5. 学位授与機構により学位を取得した者。 6. 防衛大学校、防衛医科大学校、独立行政法人水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、国立看護大学校を卒業した者等。 7. 外国において学校教育における14年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（日本語能力の証明が必要 P.38参照） ※他の大学院・大学・短期大学在籍者は入学不可。			
入学選考	入学のための学科試験は行いません。提出された入学志願書等により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。志願書類に不備がある場合は、充足されるまで選考が保留となります。			
AO入学とは	AO入試（アドミッションズ・オフィス入試）は、大学側が求める学生像（アドミッション・ポリシー）と照らし合わせて合否を決定する入学試験です。※詳細はP.32参照			
AO入学選考	AO入学ガイダンス参加申込み→AOガイダンスに参加→AO入学試験に出願→AO入学選考			

入学時納入金

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）※	291,000円	年36単位以内
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
教材送付ダンボール	310円	
建築学科合計	341,440円	

学費内訳（シニア入学者用）	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	40,000円	
授業料年額（建築学科）※	291,000円	年36単位以内
シニア奨学金（建築学科）	▲29,100円	（授業料年額 10%相当額）
学生教育研究災害傷害保険料	130円	4年間有効
教材送付ダンボール	310円	
建築学科合計	312,340円	

※建築学科の36単位の中のスクーリング単位は3年次8～10単位、4年次8～10単位です。テキストは各自で購入してください。

入学後の経費

学費内訳	金額	備考
追加授業料（通信）	1単位 6,000円	超過単位数分
追加授業料（面接）	1単位13,500円	超過単位数分
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定期日
スクーリング再申込料	1科目 4,000円	指定期日
授業料（建築学科）	291,000円	進級時4年次まで （年36単位以内）

学費内訳	金額	備考
追加授業料（通信）	1単位 6,000円	超過単位数分
追加授業料（面接）	1単位13,500円	超過単位数分
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定期日
スクーリング再申込料	1科目 4,000円	指定期日
授業料（建築学科）※	261,900円	進級時4年次まで （年36単位以内）

※授業料－シニア奨学金を差し引いた金額

卒業時には卒業諸経費（卒業記念事業費・校友会入会金）の納付が必要です。（平成28年度20,000円）
追加授業は、追加履修登録と追加授業料が必要となります。テキストは各自で購入してください。

既修得単位認定の条件

■建築学科
単位認定／3年次編入学者全員を対象に56単位認定します。
追加認定／大学、短大、高等専門学校、専修学校、高等学校専攻科で修得した単位は上記の単位認定以外に6単位を上限に追加で認定が可能です。

■愛産のローン制度・・・正科生入学を希望する方は、ローン会社との契約によりローンで支払ができます。（1年毎の契約）
詳しくはP.39・40の『学費ローンについて』をご覧ください。

科目等履修生

修業年限　1年間（在籍期間内に単位修得にいたらなかった科目は全て無効となります）

入学日	■ 4月期生：平成29年 4月1日 ■10月期生：平成29年10月1日
受付期間	■ 4月期生：平成29年2月10日（金）～平成29年 4月30日（日）消印有効 ■10月期生：平成29年8月18日（金）～平成29年10月31日（火）消印有効
募集区分	科目等履修生　入学選考
募集定員	若干名
出願年齢 基準日／ 平成29年4月1日時点	満18歳以上
入学資格	1. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者および平成29年3月卒業見込みの者。 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）および平成29年3月修了見込みの者。 3. 新制高等専門学校（5年制）の第3学年を修了した者および平成29年3月修了見込みの者。 4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。（日本語能力の証明が必要 P.38参照） 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有すると認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 6. 文部科学大臣の指定した者（専修学校高等課程の修業年限3年以上の課程で、文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定めた日以降に修了した者、および平成29年3月修了見込みの者）。 7. 文部科学大臣が認める大学入学資格検定・高等学校卒業程度認定試験に合格した者。 8. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者（本学特修生課程修了者等）。 ※他の大学院・大学・短期大学在籍者は正科生としての入学不可。科目等履修生は入学可。
入学選考	入学のための学科試験は行いません。提出された入学志願書等により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。志願書類に不備がある場合は、充足されるまで選考が保留となります。
入学時納入金	学費内訳 / 金額 / 備考 入学選考料 / 10,000円 / 出願時のみ 登録料 / 10,000円 / 出願時のみ 授業料（通信） / 1単位　6,000円 / 6,000円×申込単位数 授業料（面接） / 1単位13,500円 / 13,500円×申込単位数 テキストは各自で購入してください。
入学後の経費	学費内訳 / 金額 / 備考 追加授業料（通信） / 1単位　6,000円 / 超過単位数分 追加授業料（面接） / 1単位13,500円 / 超過単位数分 科目終末試験再試験料 / 1単位　1,000円 / 指定期日 スクーリング再申込料 / 1科目　4,000円 / 指定期日 テキストは各自で購入してください。

◆選考スケジュール（予定）

4月期生

受付締切	許可証発送	受付締切	許可証発送
2月16日	3月 2日	3月30日	4月13日
2月23日	3月 9日	4月 6日	4月20日
3月 2日	3月16日	4月13日	4月27日
3月 9日	3月23日	4月20日	5月 6日
3月16日	3月30日	4月27日	5月11日
3月23日	4月 6日	4月30日	5月18日

10月期生

受付締切	許可証発送	受付締切	許可証発送
8月24日	9月 7日	10月 5日	10月19日
8月31日	9月14日	10月12日	10月26日
9月 7日	9月21日	10月19日	11月 2日
9月14日	9月28日	10月26日	11月 9日
9月21日	10月 5日	10月31日	11月16日
9月28日	10月12日		

※志願書締切までに不備なしと確認された場合の予定です。
※出願書類に不備がない場合は、受理通知書以外大学から連絡はありません。入学許可書の到着をお待ちください。

特修生

修業年限　1年間（在籍期間内に全ての科目の単位修得にいたらなかった場合は全ての科目が無効となります）

入学日	■ 4月期生：平成29年 4月1日 ■10月期生：平成29年10月1日
受付期間	■ 4月期生：平成29年2月10日（金）～平成29年4月15日（土）消印有効 ■10月期生：平成29年8月18日（金）～平成29年9月25日（月）消印有効
募集区分	特修生　入学選考
募集定員	若干名
出願年齢 基準日／ 平成29年4月1日時点	満17歳以上
入学資格	平成29年4月1日現在、満17歳以上の者で、大学入学資格を有していない者。ただし、原則として高等学校、専修学校（高等課程）に在学中の者は出願できません。 ※特修生修了後、本学・建築学科（正科生）への入学が可能です。
入学選考	入学のための学科試験は行いません。提出された入学志願書等により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。志願書類に不備がある場合は、充足されるまで選考が保留となります。
入学時納入金	学費内訳 / 金額 / 備考 入学選考料 / 10,000円 / 出願時のみ 登録料 / 10,000円 / 出願時のみ 授業料 / 108,000円 / 合計 / 128,000円 / テキストは各自で購入してください。
入学後の経費	学費内訳 / 金額 / 備考 科目終末試験再試験料 / 1単位　1,000円 / 指定期日 テキストは各自で購入してください。

■愛産のローン制度・・・正科生入学を希望する方は、ローン会社との契約によりローンで支払ができます。（1年毎の契約）
詳しくはP.39・40の『学費ローンについて』をご覧ください。

◆AO入学選考

【AO 入学選考とは】

AO（Admissions Office アドミッションズ・オフィス）とは、出願者自身の人物像を大学側の求める学生像（アドミッション・ポリシー）と照らし合わせて合否を決める入学試験です。本学・通信教育部では、AO入学選考は「課題レポート」にて入学選考を実施します。AO入学選考を希望される方は、本学・通信教育部が実施するAOガイダンスに参加し、担当教員から事前に指導を受けることが義務付けられています。AOガイダンス不参加の方は、応募できません。

【AO ガイダンスに参加するには】

本学・通信教育部専用メールにて申込みます。
申込み先：E-mail　info-tsukyo@asu.ac.jp

開催日	AOガイダンス参加申込み期間	申込み締切日
12月期	2016年11月18日（金）～2016年11月25日（金）	11月25日（金）
2月期	2017年 1月16日（月）～2017年 1月27日（金）	1月27日（金）

＊上記日は、東京・名古屋ともに共通日程です。

【AO ガイダンス日程】 2017 年4月期用（正科生1年次生・3年次生）

開催地	開催場所	開　催　日	開催時間
東 京	東京スクーリング会場	2016年12月 4日（日）・2017年2月 5日（日）	13時30分から （集合13時）
名古屋	名古屋スクーリング会場	2016年12月 3日（土）・2017年2月18日（土）	

当日のAOガイダンスは、1時間程度を予定しています。通信教育での受講方法などの確認や、「課題レポート」の作成要領等について説明します。レポート用紙は、当日配布します。
AOガイダンス終了後、その他の相談を希望される方は同室にて適宜対応させていただきます。

■東京スクーリング会場／東京都港区芝2-29-13　キンレイビル内
JR山手線田町駅三田口（西口）より徒歩10分
■名古屋スクーリング会場／名古屋市熱田区新尾頭1-12-10　ELICビジネス＆公務員専門学校内
JR・名鉄金山総合駅南口から徒歩5分

＊2017年10月期生用の日程につきましては、ホームページにて確認していただくか、本学・通信教育部までお問合せください。

【AO 入学選考の流れ】

①AOガイダンスの申込み ➡ ②AOガイダンスに参加（12月か2月の何れか1回） ➡
③AO入学選考試験に出願（志願書ほか出願書類と課題レポートを同封） ➡ ④AO入学選考 ➡ ⑤合格

◆入学時納入金および学費

1.　入学時納入金

入学時納入金は、前ページの金額を本学所定の「郵便振替払込用紙」にて郵便局で納入し、「郵便振替払込受付証明書」を入学志願書に貼付してください。なお、払い込む際に払込手数料を差し引かないでください。

ただし、次のいずれかに該当する者は、入学選考料が免除となります。

（1）本学または愛知産業大学短期大学の通信教育部の正科生を卒業した者

（2）本学または愛知産業大学短期大学の通信教育部の科目等履修生を平成29年３月に修了または、平成29年９月に修了し、引き続き科目等履修生に入学する者

（3）本学の通学部に在学する者、本学の通学部または愛知産業大学短期大学の通学部を卒業した者

入学選考料の免除を希望する者は、「入学選考料免除願」（手続書類集）を出願書類とともに提出してください。

なお、「入学選考料免除願」を出願時に提出した場合、入学時納入金から入学選考料を差し引いた金額を納入してください。（「入学選考料免除願」がない場合は本学へ連絡してください）

2.　学費

学費は入学時に年額の全額納入を原則とします。進級時も年額納入となります。原則として一度納入された学費は、入学不許可の場合を除いて返金しません。出願する際は、十分検討のうえ、学費を払い込んでください。入学不許可の場合は、入学選考料を除いて返金いたします。（振込手数料は志願者に負担していただきます）

3.　授業料

授業料には、スクーリング科目（建築学科１年次入学生は４科目、建築学科３年次編入生は５科目）の受講料、レポート・課題作品添削料、科目終末試験受験料を含んでいます。

スクーリング再受講、あるいは再申込、科目終末試験再試験の受験には、別途費用の納付が必要です。また、スクーリング時に担当教員の準備する教材代は個人負担となります。

4.　入学辞退について

やむなく入学辞退される場合は本学に連絡してください。その際、入学辞退について説明をいたします。なお、入学辞退に伴う納付金の返金取り扱いは次のようになります。また、返金は出願時に記入頂いた「金融機関記録」口座に返金いたします。なお、返金に伴う振込手数料は返金額より差し引きさせていただきます。

正科生

入学辞退申出	返金項目
①出願後（提出書類不備で選考保留中も含む）	入学選考料以外の納付金を返金
②本学が入学許可証発送後	入学選考料および入学金以外の納付金を返金
③履修登録票提出後	納入された納付金は一切返金できません
④本学が入学許可証発送後、１ヶ月以上経過	

科目等履修生および特修生

入学辞退申出	返金項目
①出願後（提出書類不備で選考保留中も含む）	入学選考料以外の納付金を返金
②本学が入学許可証発送後	納入された納付金は一切返金できません

◆各種奨学金

奨学金種別	内容	給付時期	給付基準
科目等履修生奨学金	選考料（10,000円）、入学金免除（40,000円）	正科生入学時	科目等履修生のうち、引き続き空白期間を設けず、正科生へ入学する者
シニア奨学金	授業料　10％免除 建築学科１年次正科生（25,600円） 建築学科３年次編入生（29,100円）	入学時 〜 4年次まで （在籍延期は除く）	入学時に満60歳以上の者
学修奨励奨学金	100,000円	4年次	前年度までの成績により審査

◆出願についてのお願い

・入学時納入金の振り込みについて

平成19年1月4日から、本人確認手続に関する法令の改正により、金融機関において10万円を超える現金の振込みを行う場合には、本人確認書類の提示が必要となります（ATMでは、10万円を超える現金の振込みができません）。

10万円を超える入学金・授業料などの現金振込みの際には、指定の振込用紙とともに、振込みの手続を行う方の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

出願書類

	提出書類		正科生 １年生	正科生 3年次編入学生	科目等 履修生	特修生
本学所定の書類（入学志願書）	**入学志願書** 記入方法はP.43〜参照。		○	○	○	○
	科目等履修生履修登録票 科目等履修生は志願書提出時に履修登録が必要。		×	×	○	×
	写真台紙（写真は２枚準備） 正面上半身、脱帽、無背景３カ月以内の撮影。スナップ・スピード写真・コンピュータ処理によるプリント写真は不可。１枚は志願書指定箇所、１枚は写真台紙に貼付。		○	○	○	○
	受理通知書 志願書にあるハガキに必要事項を記入し、52円切手貼付。		○	○	○	○
	媒体別アンケート 本学通信教育部を知った媒体について○で囲む。		○	○	○	○
入学資格を証明する書類	**卒業証明書（卒業見込証明書）**	**中学校卒業証明書（卒業証書は不可）**	×	×	×	○
	入学資格に該当する学校卒業（修了）者は全員提出。見込者は卒業後直ちに卒業（修了）証明書を提出すること。本学在籍記録のある者も、改めて提出すること。 （卒業証書は不可）	**高等学校、高等学校等の専攻科卒業証明書（卒業証書は不可）** ※高等学校卒業者でない場合は、入学資格２〜８（P.29）に該当することを証明する書類。	○ いずれかの証明書	×	○ いずれかの証明書	×
		大学・短大・高等専門学校卒業証明書（卒業証書は不可）		○		×
	専修学校専門課程修了（３年次編入学資格）証明書（本学所定） ※専門学校卒業者のみ提出			△		×
	本学特修生課程修了証明書 本学特修生課程修了者のみ提出。			×		×
	高等学校卒業程度試験合格証明書・大検合格証明書 文部科学省高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定合格者のみ提出。※合格証書は不可			×		×
	在学期間証明書（退学証明書）および成績証明書 大学中退者で２年間以上の在籍、62単位以上の修得をもって３年次編入学資格とする者。休学歴のある者は、休学期間を明示したもの。		×	△	×	×
	戸籍抄本（発行３カ月以内のもの） 入学に必要な証明書の姓名と現在の姓名が異なる者。		△	△	△	△
単位認定	**成績証明書およびシラバス（講義概要）…外国語文は和訳を添付。** 既修得個別単位認定を希望する者。シラバスは該当科目の写しでよい。（ただし履修年度が判るもの）３年次編入学単位認定のみの場合は不要。本学で修得した単位はシラバス不要。		△	△	×	×

出願書類は、本学所定の封筒にて簡易書留で郵送してください。

（確認事項）

・○印は提出を要する書類です。

・△印は該当者のみ提出を要する書類です。

・３年次編入学を希望する専修学校卒業（見込）者は、「昭和51年の専修学校制度発足以来の修了者のうち、修業年限が２年以上であり、かつ総授業時間数が1,700時間以上であること」または「専門士の称号が授与されていること」が必要です。「専修学校専門課程修了（３年次編入学資格）証明書」発行の依頼をするときに、必ずその旨を伝え、受け取るときにもう一度そのことを確認してください。

・本学が必要と認めた場合は、上表以外の書類の提出を求めることがあります。

・戸籍抄本は、発行３カ月以内のものを提出してください。

・原則卒業証明書ですが、成績証明書（単位修得証明書）により卒業が確認でき、卒業年月日が記入されていれば卒業証明書に替えられる場合があります。

諸手続き

◆入学後の諸手続き

1. 授業科目の履修登録

その年度に学習（履修）しようとする科目を選択し、学年の始めに届け出（登録）することを履修登録といいます。
履修登録した科目は、卒業（修了）するまで有効となります。
ただし、一度履修登録した科目の変更、取消はできませんので、十分に検討のうえ手続きしてください。

（1）正科生

- 入学案内の開講科目カリキュラムおよびモデルカリキュラムとWEB上のシラバス（科目概要）を参照し、卒業要件を充足するよう履修する科目を決め、履修登録票に記入し本学へ提出してください。通教オンライン（P.17参照）で履修登録された方は、履修登録票の提出の必要はありません。
- 卒業要件単位数124単位のうち、30単位以上（３年次編入学生は15単位以上）をスクーリングで修得しなければなりません。モデルカリキュラムでは、この条件を満たすように設定してありますが、これと異なった科目を選択する場合、スクーリング単位数の合計が30単位以上（３年次編入学生は15単位以上）になるように選択してください。
  ただし、各年次でのスクーリング単位数が基準（建築学科1年次入学生は８単位迄、建築学科3年次編入生は10単位迄）を超える場合は、追加履修登録となります。
- 履修登録された科目のテキストは各自で購入していただきます。

（2）科目等履修生

- 科目等履修生は、出願時に履修登録を行います。
- 科目等履修生は１科目の登録から入学できます。２科目以降は、「シラバス（科目概要）」で授業の内容をWEBにて確認してから追加履修登録するという方法もあります。
- １年間に学習できる単位の目安は30単位です。30単位以上を履修する場合は、科目終末試験の日程およびスクーリング日程等を考慮し、十分な履修計画を立てたうえで出願してください。
- 在籍期間内に単位が修得できなかった科目に関しては、学習記録が全て無効となります。
- 科目は建築学科１年次生履修科目（P.23・P.24）から選択してください。ただし、「卒業研究Ⅰ、Ⅱ」は受講できません。
- 履修登録された科目のテキストは各自で購入していただきます。
- 作品課題の添削は、４月入学生は翌年２月末日、10月入学生は翌年８月末日の消印提出物まで受け付けます。

（3）特修生

- １年間の在籍期間に8科目16単位を履修し、科目終末試験に合格すれば、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があるものと認め、本学正科生への入学資格が取得できます。
- 高等学校卒業程度認定試験及び大検の科目合格をしていても、科目の免除はありません。また、在籍期間内に単位が修得できなかった場合は、全科目の学習記録が全て無効となります。
- 履修登録された科目のテキストは各自で購入していただきます。

科目コード	科目名	必修・選択	単位数
03051	哲学	必修	2
03052	心理学	必修	2
03053	法学（日本国憲法）	必修	2
03054	経済学	必修	2
03055	社会学	必修	2
03018	自然科学概論	必修	2
03056	英語 A	必修	2
03029	コンピュータ概論	必修	2
科目数と単位数の合計		8科目	16単位

2. 追加履修登録

学年途中に履修科目の追加登録ができます。追加履修の手続きは、入学後の手続きとなります。

（1）正科生

- 授業料に含む単位数は、各学年32単位（内訳：通信科目24単位、スクーリング科目８単位）建築学科３年次編入生は、４年次まで各学年36単位（内訳：通信科目26単位、スクーリング科目10単位）が上限です。なお、スクーリング単位数については前頁の正科生欄を参照願います。
- 各年次の履修登録単位数が上限単位数を超える場合は、１単位につき、通信授業は6,000円、スクーリング（面接授業）は13,500円の追加授業料の納入が必要です。

（2）科目等履修生

- 上限単位数はありません。在籍期間を考慮し手続きしてください。

3. 教材購入等

課題提出用段ボールケースは、本学所定のものを使用します。初回は正科生のみ入学許可証とともに送付しますが、その後は「学習のしおり」を参照のうえ、購入申し込みをしてください。

4. スクーリング受講申し込み

スクーリングを受講するためには、受講申込み期間内に受講申し込みの手続きが必要です。また、スクーリング当日、材料費・教材費等が別に必要となる場合があります。
スクーリングキャンセルの受付は開講日の３日前迄です。その後は欠席扱いとなり、再度受講する際には再申込料１科目につき4,000円の納付が必要となります。なお、不合格となった場合の再受講も同様です。

5. 科目終末試験受験申し込み

カリキュラム表（P.23～26）に「レポート・試験」と記されている通信授業では、科目ごとのレポート合格が受験資格となり、受験するためには、レポート合格後に受験申し込みの手続きが必要です。
科目終末試験の受験料は授業料に含んでいます。ただし、再試験受験時は、１単位につき1,000円の受験料が別途必要です。

◆学習の継続

1. 正科生（在籍延期手続）

4年次を超えて在籍する場合は、所定の在籍延期の手続きと所定の在籍延期料（80,130円）の納入が必要です（平成28年度現在）。

2. 正科生（編入学）

本学正科生を退学により離籍した者が入学を志願するときは、選考のうえ相当年次に入学を許可します。
編入学の入学年次は、修得単位および在籍期間により決定します。
編入学年次のカリキュラムにより認定単位数は異なりますので、所定の手続きを行ってください。
詳細は事務室まで問い合わせください。
（参考）
修得単位が30単位以下の場合、原則１年次入学となります。
修得単位が31単位以上かつ在籍期間１年以上の場合、原則２年次編入学となります。
修得単位が62単位以上かつ在籍期間２年以上の場合、原則３年次編入学となります。
修得単位が93単位以上かつ在籍期間３年以上の場合、原則４年次編入学となります。

3. 科目等履修生

修業年限が修了し引き続き学習する場合は、最新の入学志願書を本学へ請求し、改めて入学手続きをしてください。
履修途中で在籍期間が終了した科目の記録は抹消となり、同一科目を履修する場合は、改めて履修登録および授業料の納入が必要となります。
間を置かず入学する場合は、入学選考料を免除します。所定の手続きをしてください。

4. 特修生

特修生として所定の単位修得後、本学正科生へ入学する場合は、最新の入学志願書を本学へ請求し、改めて入学手続きをしてください。
在籍期間内に正科生の入学資格が得られなかった場合は、改めて特修生として入学の手続きが必要です。

◆既修得単位の認定

既修得単位は、正科生のみ認定します。認定時期は入学手続時のみで、認定科目は履修登録が必要です。
本学通信教育部で修得した単位は、個別に認定加算します。
なお、既修得単位の認定による授業料の軽減はありません。

1.　1年次入学生

卒業要件科目

・他の大学・短期大学等ですでに修得している単位がある場合は、申請によって最大60単位まで本学で修得したものとして認定することができます。
・認定希望者は、「既修得単位認定申請書」に記入し、「成績証明書」および修得した科目の「シラバス（科目概要等）」の写しを入学志願書とともに送付してください。シラバスが提出されない場合は、認定しないことがあります。本学通信教育部で修得した単位は成績証明書のみ提出してください。また、「在籍記録」欄にも必要事項を記入してください。
・外国の大学の証明書およびシラバスには日本語訳したものを添付してください。
・「既修得単位認定申請書」に記入のない場合は、既修得単位の認定は行いません。
・提出いただいたシラバスは原則として返却することができません。返却が必要な場合は必ずコピーを送付してください。

2.　3年次編入学生

卒業要件科目

建築学科

単位認定

・3年次編入学者全員を対象に56単位を認定します。
単位認定にあたっては、シラバスの提出は不要です。

追加認定

・大学、短大、高等専門学校、専修学校で修得した単位…上記の認定以外に6単位を上限に個別の科目に対して追加で認定が可能です。
・認定希望者は、「既修得単位認定申請書」に記入し、「成績証明書」および修得した科目の「シラバス（写し）」を入学志願書とともに送付してください。シラバスが提出されない場合は、認定しないことがあります。本学通信教育部で修得した単位は成績証明書のみ提出してください。
・外国の大学の証明書およびシラバスには日本語訳したものを添付してください。
・「既修得単位認定申請書」に記入のない場合は、既修得単位の認定は行いません。
・提出いただいたシラバスは原則として返却することができません。返却が必要な場合は必ずコピーを送付してください。

3.　正科生1年次入学、3年次編入学共通

本学通信教育部科目等履修生および特修生ですでに修得している単位がある場合、卒業要件を満たすための単位として認定することができます（上限はありません）。この場合、認定となった単位がスクーリング科目である場合、卒業要件であるスクーリング単位として扱われます。

外国人等の入学

◆出願条件

1. テキストやオンラインによる学習を、独自でできる日本語能力が必要です。具体的には、次のいずれかに該当することが必要です。
   (1) 日本国際教育支援協会・国際交流基金主催の「日本語能力試験N２以上」
   (2) 日本留学試験「日本語科目のスコア200点以上」取得
   (3) 日本語教育振興協会認定の日本語学校日本語科で１年以上の課程を修了
   (4) ＪＰＴ日本語能力試験650点以上
2. 本学または本学が指定する会場で行われるスクーリングや科目終末試験へ出席できることが必要です。
   なお、スクーリングの出席による留学ビザの取得はできません。
3. 日本在住の身元保証人（満20歳以上）が必要です。
4. ただし、本学が認めた者は、1～3を免除することがあります。（姉妹提携大学等）

◆入学資格

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者

1. 自国において通常の学校教育における12年（３年次編入学は14年）の課程を修了した者
2. 自国の大学院または大学等を卒業見込の者または卒業した者
3. 日本の専修学校に在学中の者または卒業した者
4. 日本の大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者

◆出願書類

正科生としての出願書類（P.34参照）の他に、次の書類を提出してください。

1.　自国における12年以上の学校教育の「最終卒業学校の卒業証明書（原本）」。（ただし、「成績証明書」が必要となる場合がありますので個別に連絡いたします。）

中華人民共和国の人の場合は、「卒業証書の公証書」および下記に該当する証明書等の提出が必要です。

(1) 自国の大学院、大学を卒業見込または卒業した者は、「卒業見込証明書または卒業証明書および高等学校の卒業証明書（いずれも原本）」と「大学院・大学の成績証明書」
中華人民共和国在住者は大学院と高等学校、大学と高等学校の卒業証書、または卒業見込証明書の公証書
(2) 日本の専門学校に在学中または卒業した者は、高等学校の「卒業証明書」および専門学校の「卒業見込証明書」または「卒業証明書（いずれも原本）」と「成績証明書」
(3) 日本の大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者は、高等学校の「卒業証明書」および大学等の「卒業証明書（原本）」と「成績証明書」

2.「日本語能力を証明する書類」（次のいずれか原本を提出）

(1) 日本の日本語学校の「卒業証明書」と「成績証明書」
(2) 日本語能力試験Ｎ２以上の「認定結果および成績に関する証明書」と「試験合否結果通知書」
(3) 日本留学試験日本語科目のスコア表
(4) ＪＰＴ日本語能力試験650点以上を証明する書類

3.「在留カード」または「外国人身分証明書」

(1) 日本に在住している外国人は、「在留カード」と「パスポートの全ページコピー」
(2) 海外に在住している外国人は、「身分証明書（IDカード）のコピー」

4.　その他本学が指定する書類

(1) すべての提出書類、証明書（公証書を含む）には、日本語訳文を別紙に記入し添付
(2) その他本学が請求する書類

◆日本国内在住の外国人の入学手続

1. 出願に関する郵便物は、直接本人から送付してください。
2. 入学手続きに関する郵便物および入学後の郵便物は、本人に送付します。

◆海外在住の外国人及び日本人の入学手続

1. 出願に関する郵便物は、日本在住の保証人を通じて送付するか、直接本学に送付してください。
2. 本学からの入学手続きに関する郵便物および入学後の郵便物は、日本在住の保証人に一括して送付します。

学費ローンについて

学費ローンについて

本学では、志願者の皆様の学費における経済的ご負担を軽減するため、簡単な手続きでご利用いただける学費分納制度を２社と提携し、ご案内しております。

『セディナ学費ローン』についてのご案内

★インターネットからのお申込みをご希望の方★

ペーパーレスで簡単・便利、スピード審査（審査は原則24時間以内に完了）。
『セディナ学費ローン』でご検索ください。
お申し込みURL：http://www.cedyna.co.jp/moneylife/loan/gakushi_loan/
※大学ホームページのリンクから、学科毎のダイレクトページに接続することもできます。

【お申込み手順】

①ホームページにて「セディナ学費ローン」について内容をご確認いただきましたら、必要事項をご入力下さい。
入力いただいた個人情報は、本件学費ローンのお申し込み以外には利用致しません。
②学籍番号の項目には、下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ずご入力下さい。
③お申込み受付後、審査させていただきまして、お申し込みの方に後日、電話にてお申込み内容の確認を入れさせていただきます。
審査により、意に沿えない場合もございますので、予めご了承願います。
④審査で可決されましたら、お客様控と口座振替依頼書を郵送致します。口座振替依頼書は直ちにご返送下さい。
学費ローンで申込みされた学費納入額を、お申込みの方に代わり、弊社より、愛知産業大学・短期大学通信教育部へ立替払いさせていただきます。
⑤学費ローンのお支払明細が後日郵送されます。契約内容に従い、お支払をお願い致します。

コード	学科
001	１年次入学　建築学科
003	３年次編入学　建築学科

コード	学科
005	特修生

★お電話でのお申込みをご希望の方★

下記フリーダイヤルへお気軽にご連絡ください。
返済回数、期間等をご相談の上、申込用紙をお送りいたします。
お問い合わせ先：**株式会社セディナ**（三井住友フィナンシャルグループ）
フリーダイヤル：**0120-686-909**　営業時間：9：30～17：00（平日）

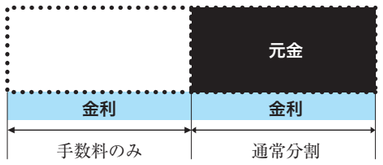
【お申込み手順】

①フリーダイヤルへお電話いただきましたら、在籍学科・入学方法と、返済回数をお申出下さい。
月々の返済金額を計算してお知らせ致します。学費ローンの申込用紙を弊社より送付いたしますので、お名前、現住所、生年月日、電話番号をお伝え下さい。お聞きした個人情報は、本件学費ローンのお申し込み以外には利用致しません。
②弊社より、学費ローン申込用紙が届きましたら、所定の箇所に、ご記入ご捺印の上、お客様控えを外していただいた残りを、同封の返信用封筒にて返送して下さい。
お申込みの印鑑は、認印で結構ですが、口座振替依頼書へは、通帳お届け印の押印をお願いします。
③学費ローン申込用紙の返送があり次第、審査させていただきまして、お申込みの方に後日、電話にてお申込み内容の確認を入れさせていただきます。審査により、意に沿えない場合もございますので、予めご了承願います。
④審査で可決されましたら、学費ローンでお申込みされた学費納入額を、お申込みの方に代わり、弊社より、愛知産業大学・短期大学通信教育部へ立替払いさせていただきます。
⑤学費ローンのお支払明細が後日郵送されます。契約内容に従い、お支払をお願い致します。

ご返済の利率：実質年率 **3.9%**（固定手数料、選べる支払プラン）

①元利均等残債方式分割払い：お支払開始から最終回まで毎月一定額をお支払いいただけます。
②ボーナス併用分割払い：ボーナス月（年２回）にお支払額を増額することで、毎月のお支払額を軽減できます。
③元金据置払い：据置期間中（最長は卒業予定年月、かつ在学期間中）は手数料のみのお支払いとし、据置期間経過後から元金のお支払いをしていただけます。

《元金据置払いのイメージ》



《ご返済例》200,000円の場合

	据置期間中のお支払額	据置期間終了後の毎月分割支払金	最終回の分割支払金
課程修了まで据置利用	650円×12回	17,020円×11回	17,025円
	毎月分割支払金		分割支払金
通常分割	17,020円×11回		17,025円

『学費サポートプラン』のご案内

入学金・授業料などを皆様のライフプランにあわせた分納方式にてご選択いただけるローン制度です。

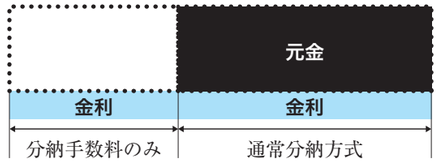
１．『学費サポートプラン』特徴について

（１）窓口へのご来店不要です。郵送或いはWEBでのお申込のため、全国からのお申込可能です。
（２）収入証明書・住民票等の公的書類は原則不要です。
（３）進級時の追加利用も可能です。ご利用分を一本化する事で月々返済額を軽減出来ます。
（４）安心の「固定金利」で、原則連帯保証人は不要です。
（５）余裕が出来た際に一部繰上げ返済が可能です（事務手数料は不要）。
（６）学費ローン申込み後、愛知産業大学へ入学志願書を送付して下さい。
（入学志願書受付期間　平成29年２月10日～４月15日・８月18日～９月25日）
（７）審査で可決されましたら、学費ローンで申込みされた入学時納入金（入学金・授業料等）納入額を、お申込みの方に替わり、オリコより愛知産業大学へ立替払いさせていただきます。
（８）入学志願書提出後、学費ローン審査が不可となられた方は、愛知産業大学までご連絡下さい。

２．分納方法について

（１）通常分納方式
在学中より、予めご指定いただいた金額を分納する方式。ご利用金額の50%以内でボーナス月に増額して納付する事も出来ます。
（２）ステップアップ分納方式
入学後の一定期間は分納手数料のみ納付いただき、以降は通常分納方式に準じた分納方式です。

《ステップアップ分納方式イメージ》



《お支払い例・・・300,000円／月々分割額17,000円の場合》

	ステップアップ時返済額	月々返済額	最終月
ステップアップ分納	975円×12回	17,000円×18回	3,443円
通常分納	17,000円×18回		3,443円

※特修生の方で、ステップアップ払いをご選択された場合、特修生の課程が終了した翌月から元金部分のご返済が開始となります。

３．商品の内容

（１）ご利用いただける方：愛知産業大学（正科生、特修生）に進学する志願者ご本人様（但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様）
（２）ご利用いただける学費：入学時納入金（入学金・授業料等）
（３）必要書類　：学費サポートプラン利用申込書のみ
（４）分納手数料率　：実質年率3.9%（固定金利）

４．お申込方法

（１）WEBからのお申込の場合
パソコンから直接お申込いただくことができます。愛知産業大学のホームページより手続きすることができます。

＊ご留意点
お申込フォーム内に、【学籍番号】の項目があります。下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ず入力下さい。

大学	学科	コード番号	大学	学科	コード番号
１年次入学	建築学科	001	３年次編入学	建築学科	003
特修生		005			

（２）お申込用紙（学費サポートプラン利用申込書）お取り寄せの場合
志願者ご本人様（但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様）にて、下記フリーダイヤルへ直接お電話下さい。

商品全般・お申込用紙に関するお問い合わせ先

株式会社オリエントコーポレーション　学費サポートデスク
フリーダイヤル：0120 - 517 - 325（受付時間　月～金　9：30～17：30／携帯電話可）
お申込URL　http://orico.jp/gakusapo/
学校コード：12157293　申込コード：5128

入学志願書の書き方

◆入学志願書類の記入上の注意

1. 黒インクまたはボールペンを用いて、太線の中のみ本人が楷書で記入してください。
   (1) 訂正は修正液や紙貼りをしないで、訂正箇所に線を引き訂正印を押してください。
   (2) 数字はすべて算用数字を使用してください。
   (3) 書類などに不備のある場合、入学選考が保留となりますので注意してください。
2. **「志願区分」**は該当する項目に○をつけてください。
3. **「氏名、生年月日」**は楷書で丁寧に記入してください(俗名、略字は不可)。
4. **「現住所」「連絡先」**について
   「現住所」は、出願時の住所を記入してください。出願後に変更した場合は、本学所定の変更届を提出していただきます。
   「連絡先」の電話・携帯電話・FAX・E-mailの欄は、必ず連絡をとれるものを記入してください。なお、後日変更された場合、本学へ連絡してください。
5. **「職業」**は該当する番号を１つ○で囲んでください。
6. **「勤務先または在学校名」**を記入してください。
   (1) パート、アルバイトの場合も、勤務先を記入してください。
   (2) 就職見込みの者は、その勤務予定先を記入してください。
   (3) 専門学校などに在学してW学習する場合は、在学校名、学科名などを記入してください。
   (4) 自宅へ連絡が取れない場合、勤務先へ連絡を入れて差し支えなければ「可」、勤務先への連絡を望まない場合は「不可」を○で囲んでください。
7. **「本人以外の緊急連絡先」**について
   スクーリング参加中に事故にあった場合等の緊急用の連絡先ですので、必ず記入してください。連絡可能な方の自宅以外の連絡先も記入してください。
8. **「学歴等」**は卒業高校など該当する学歴はすべて記入してください。
9. **「志願動機」**は該当する番号を１つ○で囲んでください。
10. **「卒業後の具体的な目標」**は該当する番号を１つ○で囲んでください。
11. **「誓約書」**
    誓約書は誓約内容を確認し、記入漏れがないようにしてください(日付・署名・押印)。
12. **「保証人」**は志願者が未成年または日本国籍以外の場合のみご記入ください。
    保証人は日本在住の日本国籍を有する成年者で独立した生計を立てている方で、両親、配偶者でも結構ですが、**必ず保証人本人が記入してください。**
13. **「在籍記録」**は本学通信教育部に在籍したことがある場合は、入学年度、学科、学籍番号を記入してください。
14. 金融機関記録は、本学へ納入すべき学納金の誤納入や超過納入の際、納入者へ返金するためのものです。必ず**入学者本人名義の金融機関**を記入してください。
    郵便局の場合は、口座を記入してください。
15. 入学時納入金を本学所定の「郵便振替払込用紙」にて郵便局で振り込みしてください。
    「郵便振替払込受付証明書」を所定の位置に貼付してください。
    ローン希望者は各自でローンの申込手続きを行ない、郵便振替払込受付証明書貼付欄の申請したローン会社にチェックし、申込日を記入してください。
16. 「入学アンケート・本学を何で知りましたか」は本学を知ったすべての媒体に○をつけてください。
17. 「既修得単位認定申請書」は単位の認定を希望する正科生希望者のみ記入してください。既修得単位認定は入学時のみ実施します。記入の無い場合は希望しないとみなします。
18. 科目等履修生は、履修登録票に科目コード、科目名、単位数を記入し、各自で授業料を計算してください。
19. 身体に障がいがある方は、修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、本学・通信教育部へ申し出てください。

本学では学籍管理にコンピュータを使用しているため、文字が誤字、俗字の場合は、JISコード規格の文字で入力します。

◆入学時納入金の注意事項 (P.45参照)

出願学生の種類によって納入金額が異なります。必ず納入前に入学時納入金の金額を、確認してください。
指定の「入学時納入金の払込用紙」を使用し、郵便局にて納入手続きをしてください。

◆既修得単位認定申請書の注意事項 (P.45参照)

単位認定を希望する正科生のみ記入してください。
認定審査を行うには従前大学の成績証明書(単位修得証明書)、シラバス(コピー、必要科目のみで可)を同封してください。

◆受理通知書の注意事項 (P.46参照)

本学に出願書類が到着後、受理通知書ハガキを返送します。
表面に出願者本人の現住所と氏名を記入し、52円切手を貼付してください。

◆入学志願書記入の仕方

愛知産業大学
通信教育部　入学志願書・誓約書

受験番号		学籍番号	
出願年月日	平成 29 年 3 月 1 日		

必ず記入すること

＊該当する箇所には○印を、太枠内は全て自署記入。なお、誓約書は必ず押印してください。
未記入、押印漏れの際は、入学選考は行なわれませんのでくれぐれもご注意願います。

該当の欄に○をつける

入学期	（　○　）4月期入学	（　　）10月期入学

正科生

入学選考種別	学科名	入学年次
（○）一般入学選考 （　）社会人入学選考 （　）AO入学選考 （　）シニア入学選考	建築学科	（○）1年次入学 （　）3年次編入学

（　）科目等履修生

（　）特修生

写真貼付
1. 縦 4cm×3cm
2. 上半身正面脱帽
3. 3カ月以内に撮影のもの
4. 裏面に氏名を記入

全面のりづけし、写真を貼付すること

志願者

戸籍上の氏名を記入すること

フリガナ	アイチ	ハナコ	旧姓	男・女	生年月日
氏名	姓 愛知	名 花子		○女	西暦 1976 年 8 月 10 日生 国籍 <日本国籍以外の場合記入>

出願時の住所・マンション名を記入すること（アパート含む）

現住所	〒 444 −0005	フリガナ アイチ　オカザキ　オカマチハラヤマ 愛知 都道府県 岡崎 市町村郡 岡町原山 12-5
	ダイガク　ゴウ ハイツ大学 301 号	※マンション・アパート名、部屋番号まで明記してください。

連絡先	自宅電話 0564 − 48 − 8282	携帯電話 090 − ○○○○ − ××××
	自宅FAX 0564 − 48 − 8270	e-mail tsukyo@asu.ac.jp

職業	1. 教員　2. 公務員（自衛官）③会社員（商店）・銀行員等　4. 自由業・個人営業 5. 無職（主婦　学生　パート　アルバイト）　6. その他（　　）

就職見込の者も、その勤務先を記入すること

勤務先または在学校名	愛知産業株式 ○会社 学校	営業本 ○部 科 ○勤務・在学	電話 0564 − 48 − 4511　FAX　−　− e-mail 勤務先への連絡の可否（ ○可 ・ 不可 ）

本人以外の緊急連絡先	フリガナ	アイチ	タロウ	続柄	連絡先
	氏名	姓 愛知	名 太郎	父	自宅電話 0564 − 48 − 8282 携帯電話 090 − 1234 − 5678

緊急時の連絡先は必ず連絡がとれる人を記入すること

学歴等

高等学校卒業以降の学歴を正確に記入してください。未記入の場合入学選考に遅れが生じますので、必ず記入漏れのないようにしてください。※入学要件を満たす卒業証明書（原本）を添付。複写不可。

（特修生希望者のみ記入）		中学校		昭和・平成	年　月卒業
○全日制・定時制・通信制	愛産	高等学校	普通 科	昭和・○平成	6 年 3 月○卒業（見込）・退学
		短期大学・専門学校	科	昭和・平成	年　月卒業（見込）・退学
		大学	科	昭和・平成	年　月卒業（見込）・退学
		大学院	修士課程・博士課程	昭和・平成	年　月修了・退学
その他				昭和・平成	年　月卒業（見込）・修了・退学

卒業高校など該当すべての学歴を記入すること

番号を1つ選ぶこと

志願動機（該当番号に1つ○）	1. 大学卒業資格を得るため　②職業上の資格を得るため　3. 職業上の知識・技術取得のため 4. 本学で学びたいため　5. 教養を高めるため　6. 生涯教育・再教育のため 7. 特に動機はない　8. その他（　　）
卒業後の具体的な目標（該当番号に1つ○）	1. 現在の仕事を継続　②職業上の資格を取得後、転職を検討　3. 卒業後も職業分野に関連する勉強を継続 4. 卒業後転職を検討　5. 職業に関連する教科を科目等で履修する　6. 卒業後独立開業を目指す 7. その他（　　）

愛知産業大学
通信教育部　入学志願書・誓約書

学籍番号	

誓　約　書

愛知産業大学　学長　殿

入学志願書の記載事項に相違ありません。愛知産業大学に入学許可のうえは、貴学の建学の精神に則り学則ならびに関連諸規程を遵守し、学生の本分に反しないことを誓います。

（必ず自署のこと）

平成 29 年 3 月 1 日　本人氏名 愛知 花子 愛知

日付の記入と押印を忘れないこと

保証人（自署）
1. 未成年者の場合記入
2. 日本国籍以外の場合記入

志願者の在学中の一切の事柄について責任を負うことを保証します。

フリガナ		続柄	連絡先
氏名	姓　名		自宅電話 − − 携帯電話 − −
現住所	〒 −	フリガナ 都道府県　市町村郡	
			※マンション・アパート名、部屋番号まで明記してください。

未成年・日本国籍以外の方は必ず保証人本人が記入すること
フリガナ等記入を忘れないこと

在籍記録　本学へ在籍したことがある、または在籍中の方のみ記入してください。

	入学年度	学籍番号	該当に○印を付ける。
①	平成28 年度入学	160000	大学　通学・正科生（　　）学科　○科目等履修生・特修生
②	平成　年度入学		大学　通学・正科生（　　）学科　科目等履修生・特修生
③	平成　年度入学		大学　通学・正科生（　　）学科　科目等履修生・特修生

在籍の経験がある場合は記入すること

日本学生支援機構（育英会）奨学金借用者状況　（すでに奨学金返還が完了されている方は、記入の必要はありません）

奨学生番号	前番号	記号	後番号	CD	借用終了時の学校名	
	−	−			借用終了年月・事由	年　月まで受領　満期・辞退・退学・廃止

過去に奨学金を借用されていた者のみ記入

金融機関記録　志願者本人の口座名義を記入してください。銀行または、ゆうちょ銀行どちらか一方にご記入ください。

銀行等（ゆうちょ銀行以外）				ゆうちょ銀行（郵便局）
○銀行・信用金庫・信用組合・農協	愛知産業	岡崎	○本店・支店・出張所	取り扱いは郵便貯金総合通帳のみとなります。

店番号	預金種別	口座番号	通帳記号	通帳番号
1 2 3	○普通 ・ 当座	4 5 6 7 8 9	の	
フリガナ	アイチ　ハナコ		フリガナ	
口座名義	愛知　花子		口座名義	

支店、口座番号等確認をし、正しく記入すること

身体に障がいを有する方の出願
本学通信教育部に入学を志願する方で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障がいの程度）がある方は、修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、本学・通信教育部へ申し出てください。

入学許可証		発行日	入学選考印	受付印

◆入学時納入金の注意事項

出願学生の種類によって納入金額が異なります。必ず、納入前に入学時納入金の金額を確認してください。
指定の「入学時納入金の払込用紙」を使用し、郵便局にて納入手続きをしてください。

受付局日付印が押された証明書を貼付すること

学費ローン希望者は申込をする会社に✓し、申込日を記入すること

振込をする前に金額を確認すること

履修登録する単位数を記入すること

科目履修生のみ授業料を計算し金額の合計を記入すること

単位認定希望者は記入すること

所属区分	大　学

学籍番号	
氏　名	愛知 花子

のりしろ
郵便振替払込受付証明書(郵便局日附印押印のもの)、 金融機関振込控添付欄 よく確認のうえ、振り込んでください。

＊学費ローン制度（本学提携会社限定）を利用して、授業料を支払う予定の方は□に✓を入れ、申込日を記入して下さい。
□株式会社セディナを利用予定
□株式会社オリエントコーポレーションを利用予定
ローン申込日　　年　　月　　日

正科生・特修生　(円)

学費内訳		正科生		特修生
		1年次	3年次	
入学選考料		10,000	10,000	10,000
入　学　金		40,000	40,000	10,000
授業料	建築学科	256,000	291,000	108,000
傷害保険料		130	130	
教材費		310	310	―
合　計	建築学科	306,440	341,440	128,000

科目等履修生

学費内訳		科目等履修生
入学選考料		10,000
登　録　料		10,000
※授業料	通信授業	6,000 ×　　単位
	面接授業	13,500 ×　　単位
授業料 小計		
合　計		(円)

※それぞれ申込単位数を記入し、金額を算出してください。

52円切手を貼付してください。

郵便はがき

4 4 4 - 0 0 0 5

出願時の住所を記入すること

愛知県岡崎市岡町原山 12-5
ハイツ大学 301 号
愛知 花子　　様

愛知産業大学　通信教育部
〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山 12-5
TEL：0564-48-8282　FAX：0564-48-8270

受験番号		学籍番号	
提出年月日	平成　　年　　月　　日		

既修得単位認定申請書

愛知産業大学　学長　殿
以下のとおり、既修得単位の認定を申請いたします。

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1．従前の大学での修得単位による既修得単位認定
※3年次編入学一括認定のみの場合は不要

注意事項
1．成績証明書（単位修得証明書）、シラバス（写し）を同封のこと

受付	認定	担当

（合否判定後審査をし、入学許可証とともに単位認定通知書を送付します。）

受験番号	大

受　理　通　知　書

出願書類を平成　　年　　月　　日に受理いたしました。
出願後のお問い合わせは、上記受験番号にてお問い合わせください。

☐ **不備なし**
これから入学選考をいたします。
2～3週間以内に選考結果を郵送いたしますのでご確認ください。
選考中に不備がありましたら、ご連絡いたします。
ローン申請者は、ローン会社の審査許可後に入学選考いたします。

☐ **不備あり**
次の書類が不足しておりますので、至急ご提出ください。
ご提出いただくまで入学選考が行えません。不備解消後に、入学選考を行います。

☐ 必要証明書（　　）
☐ 入学志願書（　　）欄　記入漏れ
☐ 金融機関記録（　　）欄
☐ 戸籍抄本(志願書と証明書の姓名が異なるため)
☐ その他（　　）

提出期限：平成　　年　　月　　日まで

照会先／〒444-0005 岡崎市岡町原山 12-5
愛知産業大学　通信教育部
TEL：0564-48-8282　FAX：0564-48-8270
担当：

志願書に貼付した写真と同じものを全面のりづけすること（学生証で使用）

写真
・上半身正面脱帽
・3カ月以内に撮影したもの
・4cm×3cm

受験番号	
学籍番号	
フリガナ	アイチ　ハナコ
氏　名	愛知 花子

・写真(タテ 4cm×ヨコ 3cm)1枚を左上の枠に添付してください。
・写真は志願書に添付したものと同じものを貼ってください。
・写真は裏面に氏名を記入し、正面上半身、脱帽、背景なし、出願3か月以内に撮影した証明写真を添付してください。

あてはまるものすべてに○をすること

入学アンケート・本学を何で知りましたか

該当する項目すべてに○をつけてください（複数可）

1. インターネット（大学ホームページ・通信制大学&大学院ネット・ケイコとマナブネット・私大通信教育協会ホームページ・大学通信教育特集（Yahoo!）・その他（　　））
2. 新聞（朝日・読売・中日・東京・北海道・河北・中国・西日本・沖縄タイムス・その他（　　））
3. 雑誌（社会人&学生のための大学・大学院選び・通信講座大事典・通信教育の大学・短大・大学院案内・その他（　　））
4. 公共施設　所在地：　　施設名：
（例．所在地：愛知県名古屋市　施設名：東区生涯学習センター）
5. 車内ポスター（地下鉄・JR・その他（　　））
6. 知人・友人の紹介
7. その他 ＿＿＿＿＿＿＿＿

〈注意〉
1．単位認定は正科生のみ行います。

◆科目等履修生の履修登録票の注意事項

科目等履修生は出願時に履修登録を行います。
履修すべき科目の「科目コード」、「科目名」、「単位数」はWEBを参照し、履修登録票に記入してください。
在籍期間内に単位が修得できなかった科目に関しては学習記録がすべて無効となります。
履修登録する際に十分な履修計画を立てた上で登録してください。1年間に学習できる目安は30単位です。
一度登録された科目については変更することができません。学習の進捗状況により、入学後に新たに履修したい科目を追加登録することは可能です。科目のシラバス（科目概要）についてはWEBを参照してください。
履修登録された科目のテキストは各自で購入していただきます。

科目等履修生　履修登録票

学籍番号	
氏　名	三河　二郎

愛知産業大学

大学の科目等履修生希望者のみ記入すること

正科生の方は記入しないでください。　　通信・スクーリング（面接）どちらかを○印で囲んでください。

科目コード	科目名		単位数
03370	建築計画学Ⅰ	（通信・スクーリング〈面接〉）	2
03351	建築造形A	（通信・スクーリング〈面接〉）	2
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	
		（通信・スクーリング〈面接〉）	

愛知産業大学			
	通信科目単位数	1単位 6,000円	2　単位
	面接科目単位数	1単位 13,500円	2　単位
	合計単位数		4　単位

科目等履修生のみ履修を希望する科目の「科目コード」「科目名」「単位数」を記入すること

該当を○で囲むこと

それぞれの「合計単位数」を記入すること

全ての「合計単位数」を記入すること

「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」の科目は登録できません。
履修登録した科目は取得または1年間まで有効となります。一度履修登録した科目の変更、取消はできませんので、十分に検討のうえ手続きをしてください。

交通案内など

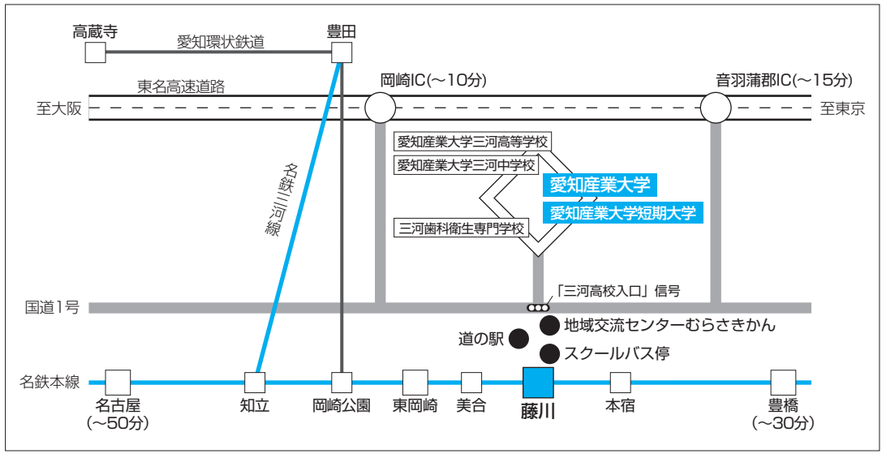
◆交通案内

■公共交通機関利用の場合
名鉄本線「藤川」駅前の本学バスターミナルよりスクールバスで約３分

・名古屋方面からの場合（名古屋から約50分）
名鉄本線「**名鉄名古屋**」駅（豊橋行／特急・急行）→「**東岡崎**」駅乗換（伊奈方面行／準急、普通）→「**藤川**」駅下車
・豊橋方面からの場合（豊橋から約30分）
名鉄本線「**豊橋**」駅（名鉄岐阜行／急行）→「**本宿**」駅乗換（東岡崎方面行／準急、普通）→「**藤川**」駅下車

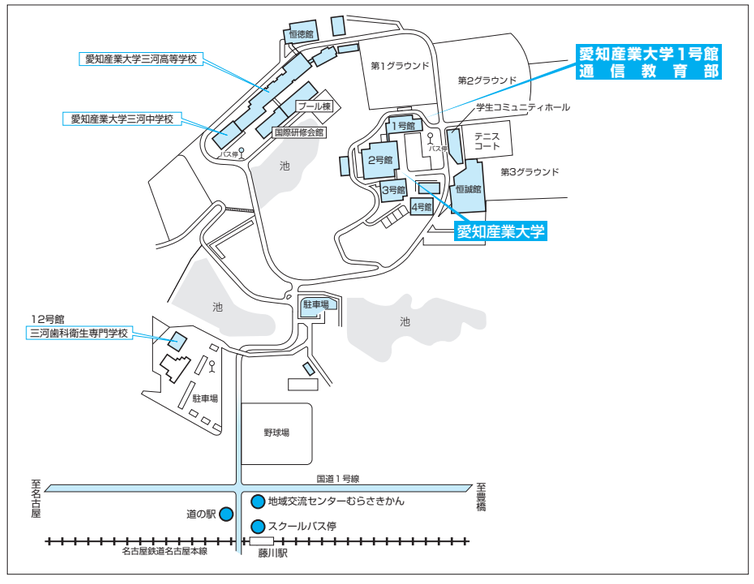
■自動車利用の場合

・名古屋方面からの場合
東名高速道路「**岡崎**」I.C.から豊橋方面へ約4km（約10分）国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号左折
・豊橋方面からの場合
東名高速道路「**音羽蒲郡**」I.C.から名古屋方面へ約8km（約15分）国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号右折



◆通信教育部事務室案内

通信教育部事務室は「愛知産業大学1号館」内にあります。



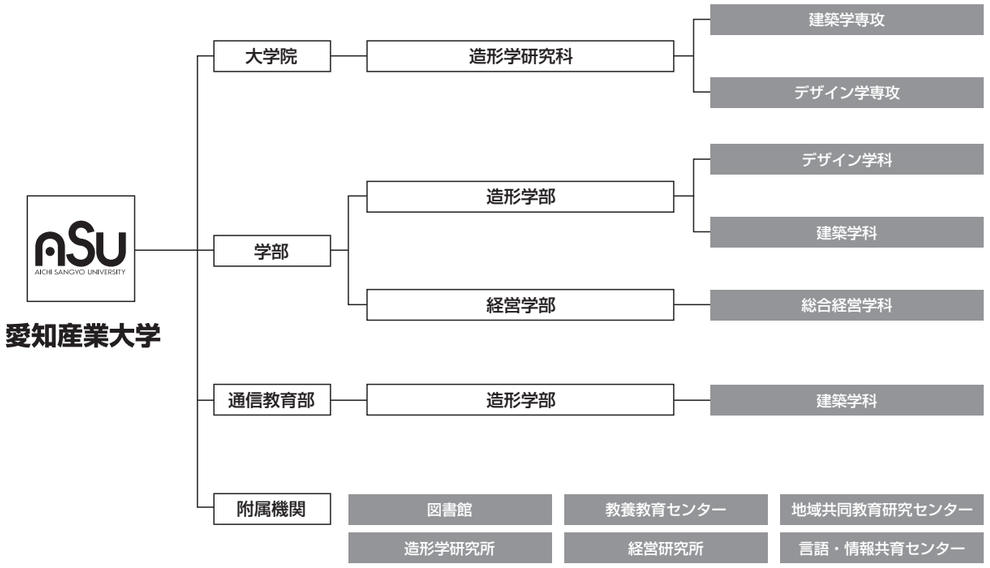
◆「名古屋スクーリング会場」付近案内図

愛知産業大学名古屋スクーリング会場
（ELICビジネス&公務員専門学校内）
名古屋市熱田区新尾頭1-12-10

◆「東京スクーリング会場」付近案内図

愛知産業大学東京スクーリング会場
東京都港区芝2-29-13　キンレイビル4F～6F
●JR山手線田町駅三田口（西口）より徒歩10分
（東京駅から山手線品川、渋谷方面7分
※品川駅から田町駅までJRで3分）
●都営三田線・浅草線三田駅より徒歩7分

◆教育研究組織



『卒業生・修了生・在学生からの入学者紹介制度』について（ご案内）

知人、友人等の方が本学の通信教育部へ入学をご希望されている方がお見えでしたら、是非ともこの制度をご活用ください。なお、ご紹介と紹介される方にはQUOカード（3,000円）を進呈させていただきます。

［入学者紹介制度について］

Ⅰ．紹介者は以下のいずれかに該当する方がご利用できます。
本学（愛知産業大学・同短期大学）通信教育部の
① 卒業生（正科生のみ）
② 在学生（正科生のみ）
③ 科目等履修生（修了生および在学生）

Ⅱ．紹介される方は、「本学（愛知産業大学・同短期大学）通信教育部正科生に入学される方」が対象となります。

Ⅲ．手続き方法
下記の「卒業生＆修了生＆在学生からの入学者紹介書」に必要事項を全てご記入のうえ、出願書類送付時に同封してください。

Ⅳ．QUOカードの送付時期
確認後、「紹介者」と「紹介される方」にQUOカードをお送りします。

以上

卒業生＆修了生＆在学生からの入学者紹介書

必要事項全てをご記入のうえ、出願時にご提出してください。

［紹介者（卒業生＆修了生＆在学生）］

フリガナ		学籍番号	
氏名		卒業＆修了年月	
住所	〒　－		
連絡先（電話・携帯）	電話	携帯	
生年月日	年　月　日生		

［紹介された方（新入生）］　＊紹介された方は、正科生へ新規にて入学される方に限ります。

フリガナ		電話番号	
氏名			
住所	〒　－		

個人情報の利用目的

本学は、学生の個人情報を学生の教育、指導及び学生支援に必要な業務を遂行するために保有・利用しています。（下記の利用目的）
また、卒業後に本学からの連絡、各種証明書の交付のために保有・利用することがあります。

利用目的

1. 本学又は本学組織が主催する行事のため（オリエンテーション、卒業式等）
2. 学生証・受講証作成、履修登録、履修名簿作成、スクーリングの実施、試験の実施、成績管理、進級・卒業判定、証明書作成、学位・称号授与、課外教育活動、短期海外留学、国際交流等本学における教育活動を行うため
3. 休学・復学・退学手続、転学部・転学科・再入学手続等学籍管理のため
4. 教材・補助教材・各種証明書・成績通知・履修状況通知等の配送のため
5. 学生に対する本学のオンラインサービスによる教育支援、図書館利用等、本学組織や本学施設運営に必要な業務を行うため
6. 学内外の表彰、奨学生の選考等、学内選考に必要な業務を行うため
7. 学納金等の請求、入金管理、督促等に必要な業務を行うため
8. 入学試験（選考）の実施、判定、結果通知等の入学試験に関る業務のため
9. 官公庁等の求めに応じ、又は官公庁等への提供が必要な場合に、個人情報を統計的に処理するため
10. その他教育上、業務上必要な書類の郵送、又は電話、電子メール等での連絡のため
11. その他校友会入会案内、学生総合保険加入のため

上記の利用目的について特段の申し出や意思表示がない場合は、本人の同意を得たものとして取り扱いますが、本人の申し出により同意の有無を変更することは可能です。

個人情報に関するお問い合わせ

通信教育部　事務室
TEL：0564-48-8282
FAX：0564-48-8270

ASU GROUP

通信大学である本学は、大学院、大学、短期大学（通信制）、専門学校4校、高等学校2校、中学校および幼稚園を設置する「学校法人愛知産業大学」のひとつです。21世紀の多種多様な学習ニーズに対応し、さまざまな教育を通して「あす（ASU）を夢見る」総合学園として、いつの時代にも社会に貢献できる学校法人でありたいと願っています。

愛知産業大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5
TEL 0564-48-4511

大学院
- 造形学研究科 建築学専攻・デザイン学専攻

学部
- 造形学部／建築学科・デザイン学科
- 経営学部／総合経営学科
- 通信教育部:造形学部／建築学科

愛知産業大学短期大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5
TEL 0564-48-8282
- 通信教育部:国際コミュニケーション学科・専攻科

ELICビジネス&公務員専門学校

名古屋市熱田区新尾頭1-12-10
TEL 052-683-0035

- マナーコミュニケーション科
- 事務スキルスペシャリスト科
- 公務員科
- 職業実践科

愛知産業大学工業高等学校

名古屋市中区伊勢山1-2-29
TEL 052-322-1911

- [全日制]機械科・電気科・電子科
- [通信制]普通科・機械科・電気科
  単位制普通科

三河歯科衛生専門学校

愛知県岡崎市岡町原山12-130
TEL 0564-48-6680

- 歯科衛生士科（女子のみ）

愛知産業大学三河高等学校

愛知県岡崎市岡町原山12-10
TEL 0564-48-5211

- [全日制]普通科・電気科・情報処理科
- [通信制]普通科・商業科・単位制普通科

名古屋美容専門学校

名古屋市熱田区金山町1-8-10
TEL 052-678-3911

- 美容学科

愛知産業大学三河中学校

愛知県岡崎市岡町原山12-10
TEL 0564-48-4881

名古屋ブライダルビューティー専門学校

名古屋市熱田区金山町1-6-9
TEL 052-683-4011

- ブライダルビューティー科（女子のみ）
- トータルビューティー科（女子のみ）

島田幼稚園

名古屋市天白区島田黒石507番地
TEL 052-802-5256

あすを夢みる
アイサン通教

愛知産業大学 通信教育部
〒444-0005　愛知県岡崎市岡町原山12-5（愛知産業大学【1号館】）
TEL.0564-48-8282　FAX.0564-48-8270　E-Mail:info-tsukyo@asu.ac.jp
www.asu.ac.jp/tsukyo/

アイサン通教　検索